

神戸観光局マーケティング情報 マンスリーレポート (2024年7月号)

2024年7月30日



KOBE TOURISM BUREAU
神戸観光局

1. 今月のトピックス

- ・ 2024.4～6月 訪日外国人消費動向調査（速報値） 全国 外国人 P.3～5
- ・ 神戸観光局SNS情報 神戸 国内 P.6

2. 市内宿泊の動向

- ・ 国内OTA モニタリング速報 神戸 国内 P.8～11

3. 市内宿泊の動向②

- ・ 延べ宿泊者数の推移（全国、兵庫県、神戸市）[推計値] 神戸 全国 関西 国内 外国人 P.13～17
- ・ 市内ホテル平均稼働率 神戸 P.18

4. 全国のインバウンドに関する情報

- ・ 2024年月別訪日外客数 及び 各国・地域別の状況 全国 外国人 P.20～21

5. 交通機関に関する情報

- ・ 関西国際空港・神戸空港の利用状況 関西 P.23
- ・ 関西国際空港 国際線入国状況 関西 外国人 P.24
- ・ 旅客ターミナル クルーズ船寄港実績 神戸 P.25～26
- ・ 【クルーズ船】8月の入港予定情報 神戸 P.27

6. 神戸市内観光に関する情報 ～神戸観光局オリジナルデータ～ 神戸

- ・ 市内観光案(国内)観光客案内件数、(訪日)国籍別対応状況、最新対応概況 国内 外国人 P.29～31
- ・ 主要市内観光施設来場者数 P.32
- ・ 所管施設入館者数（金の湯・銀の湯・萌黄の館） P.33
- ・ 神戸市内大型施設の主な催事情報（8～9月） P.34

- 参考資料集 P.35～

※観光統計情報については、統計の種類によって集計結果が配信されるタイミングに差が生じます。
本レポートではできる限りタイムリーな配信に努めてまいります。内容によって取扱い月が異なります。

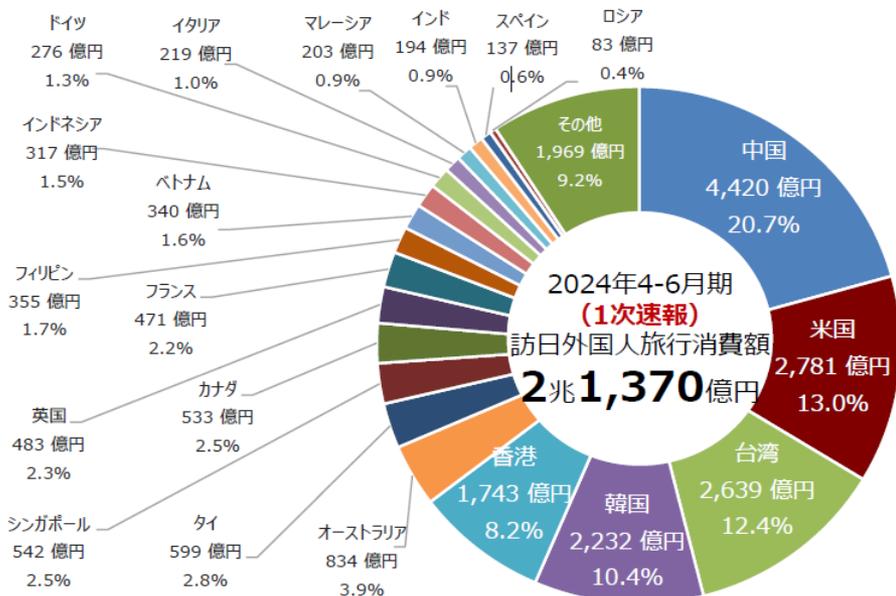


今月のトピックス

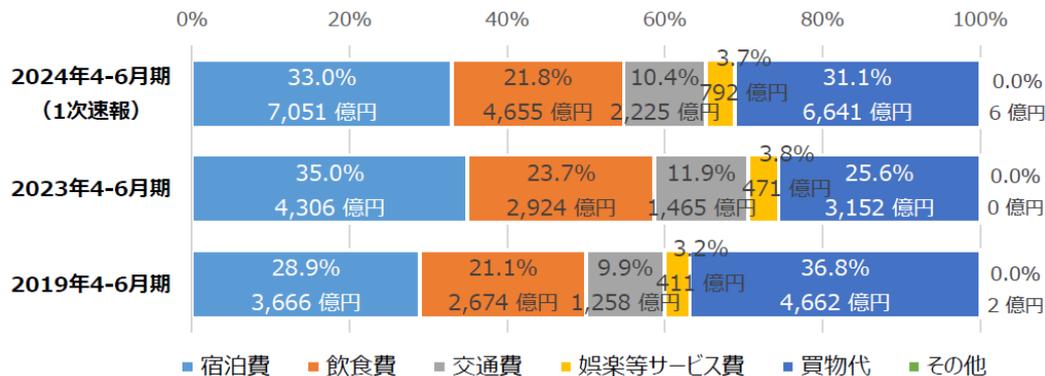
2024.4～6 訪日外国人消費動向調査（速報値）

・ 訪日外国人旅行消費額は、2兆1,370億円。
2023年比173.5%、2019年（コロナ前）比168.6%（1～3月期：2023年比173.3%、2019年比152.0%）

【図表1】国籍・地域別にみる訪日外国人旅行消費額と構成比



【図表2】訪日外国人旅行消費額の費目別構成比



詳しくは、観光庁ホームページをご確認ください。

https://www.mlit.go.jp/kankocho/news02_00013.html

出典：観光庁「【訪日外国人消費動向調査】2024年4-6月期の全国調査結果（1次速報）の概要」より

2024.4～6月 訪日外国人消費動向調査（速報値）②

全国 外国人



- ・ 1人あたり旅行支出は平均23万9千円。
- ・ **1位 フランス（41万8千円）**、2位 英国（41万7千円）、3位 オーストラリア（40万0千円）
- ・ 参考：観光立国推進計画（2025.3決定）における、**2025目標値** 訪日外国人旅行消費額単価：**20万円/人**
- ・ **1人1泊あたりの支出が最も多いのは、香港（39,094円）**

【図表5】国籍・地域別にみる訪日外国人1人当たり費目別旅行支出（全目的）

2024年4-6月期		(1次速報)		訪日外国人1人当たり旅行支出							(円/人)			(泊)	
国籍・地域	総額	前年同期比	2019年同期比	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等サービス費	買物代	その他	平均泊数 ^注	前年同期差	2019年同期差	1泊あたり		
全国籍・地域	238,722	+14.4%	+54.0%	79,323	52,318	25,016	8,890	73,104	70	8.5	-1.2泊	+0.5泊	28,085		
韓国	106,747	+11.0%	+54.5%	32,567	28,218	7,512	4,587	33,862	0	3.7	+0.1泊	+0.0泊	28,851		
台湾	181,162	+2.1%	+52.0%	48,596	42,056	15,948	6,473	68,084	5	5.2	-0.8泊	-1.0泊	34,839		
香港	269,748	+42.0%	+75.5%	68,999	57,035	22,344	6,630	113,815	926	6.9	+0.0泊	+1.2泊	39,094		
中国	286,244	-16.7%	+27.7%	66,945	50,701	20,691	8,963	138,943	0	8.6	-9.1泊	+1.6泊	33,284		
タイ	203,409	+2.0%	+51.3%	62,309	49,089	20,768	6,066	65,176	0	8.1	+0.6泊	+0.9泊	25,112		
シンガポール	323,781	+10.7%	+90.0%	127,277	71,620	33,031	9,213	82,640	0	9.3	+0.0泊	+2.2泊	34,815		
マレーシア	189,538	-19.6%	+40.2%	67,839	40,059	27,029	7,697	46,916	0	7.5	-1.1泊	-0.4泊	25,272		
インドネシア	216,774	+10.9%	+61.0%	79,067	41,075	31,652	9,482	55,497	0	8.4	-6.7泊	-4.6泊	25,806		
フィリピン	177,486	+2.7%	+48.9%	54,253	40,030	19,643	7,964	55,596	0	18.5	+1.0泊	-5.2泊	9,594		
ベトナム	213,305	+16.1%	+34.0%	73,357	51,517	21,659	6,173	60,599	0	28.8	-6.3泊	-1.1泊	7,406		
インド	269,235	+11.1%	+63.3%	116,891	52,146	43,380	10,077	46,741	0	14.9	-11.9泊	-1.0泊	18,069		
一般客															
英国	416,647	+19.5%	+75.5%	189,278	86,473	64,192	16,503	60,126	74	12.8	-0.8泊	+1.7泊	32,551		
ドイツ	345,696	+9.8%	+73.9%	162,607	78,745	50,610	12,665	41,066	3	15.1	+0.3泊	+0.9泊	22,894		
フランス	417,536	+43.8%	+72.2%	170,565	87,176	64,206	12,851	82,738	0	16.2	+2.0泊	+0.3泊	25,774		
イタリア	382,448	+23.8%	+84.6%	154,061	87,591	60,538	11,779	68,480	0	11.8	-1.9泊	-0.6泊	32,411		
スペイン	361,187	+20.4%	+65.7%	152,395	79,748	65,196	14,910	48,938	0	14.5	-1.2泊	+4.1泊	24,909		
ロシア	344,393	-	+112.0%	140,627	72,543	57,201	9,351	64,671	0	11.4	-	-3.5泊	-		
米国	361,117	+21.7%	+91.0%	157,333	86,328	44,804	16,551	56,090	12	12.4	+0.5泊	+1.6泊	29,122		
カナダ	359,217	+30.8%	+91.1%	143,671	80,867	51,554	14,295	68,829	0	14.0	+2.5泊	+1.1泊	25,658		
オーストラリア	399,862	+20.3%	+71.3%	172,272	84,299	53,101	21,396	68,795	0	14.1	+0.4泊	+2.8泊	28,359		
その他	388,084	+22.1%	+99.3%	161,490	86,226	57,631	16,468	66,270	0	14.2	-1.1泊	-0.6泊	27,330		
クルーズ客	45,406	-	+21.9%	0	1,306	521	406	43,173	0	0.5	-	-0.1泊	90,812		

※「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加え、ビジネス目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。

2024.4～6月 訪日外国人消費動向調査（速報値） ③

全国 外国人



- ・「観光・レジャー目的のみ」の集計では、1人あたり平均23万9千円。
- ・2025目標値「訪日外国人旅行消費額 単価：20万円/人」は昨年度から継続して達成中。
- ・ただし、物価高騰等の影響があるため、今後も消費額単価の達成状況を注視する必要がある。
- ・なお、観光・レジャー目的のみで、**1人1泊あたりの支出が最も多いのは、香港（43,403円）**

【図表6】国籍・地域別にみる一般客1人当たり費目別旅行支出（観光・レジャー目的）

2024年4-6月期（1次速報）

（円/人）

（泊）

国籍・地域	総額	訪日外国人1人当たり旅行支出【観光・レジャー目的】								平均泊数 [※]	1泊あたり		
		前年同期比	2019年同期比	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等サービス費	買物代	その他		前年同期差	2019年同期差	
全国籍・地域	239,385	+16.1%	+54.8%	78,810	52,222	25,488	9,201	73,583	82	7.0	-0.2泊	+0.8泊	34,198
韓国	106,260	+11.0%	+60.4%	31,684	28,092	7,465	4,853	34,166	0	3.4	+0.1泊	+0.2泊	31,253
台湾	181,063	+5.7%	+55.6%	48,129	42,685	15,941	6,609	67,694	5	5.1	-0.4泊	-0.6泊	35,503
香港	273,439	+41.5%	+81.6%	70,245	56,297	21,970	6,598	117,339	990	6.3	-0.3泊	+0.8泊	43,403
中国	281,131	-21.6%	+25.4%	68,230	48,761	20,854	8,525	134,761	0	6.6	-1.5泊	+0.8泊	42,596
タイ	205,597	+0.8%	+53.3%	62,122	49,816	21,004	6,514	66,141	0	6.7	-0.2泊	+0.6泊	30,686
シンガポール	327,337	+14.2%	+76.6%	125,469	70,503	33,784	9,982	87,599	0	9.4	-0.3泊	+1.8泊	34,823
マレーシア	193,532	-22.6%	+40.9%	70,070	39,776	28,430	9,006	46,250	0	6.9	-1.1泊	+0.4泊	28,048
インドネシア	226,614	+11.9%	+55.1%	82,609	42,173	34,994	10,664	56,175	0	7.6	-0.6泊	-0.3泊	29,818
フィリピン	194,270	+1.6%	+71.6%	62,632	42,106	21,614	8,892	59,027	0	7.4	-0.2泊	-1.9泊	26,253
ベトナム	189,270	-2.6%	+33.7%	59,520	39,119	22,743	7,351	60,537	0	5.7	+0.4泊	-0.6泊	33,205
インド	306,266	-20.5%	+71.8%	120,849	60,255	58,232	13,523	53,406	0	9.8	-0.1泊	-0.2泊	31,252
英国	432,641	+8.7%	+60.7%	199,347	89,023	68,287	19,091	56,798	96	12.9	-1.2泊	+2.0泊	33,538
ドイツ	367,980	+6.2%	+55.1%	170,653	83,859	55,090	12,822	45,552	4	15.5	-0.2泊	+1.8泊	23,741
フランス	437,635	+44.0%	+60.5%	182,254	91,306	68,265	13,606	82,203	0	15.7	+0.8泊	+0.8泊	27,875
イタリア	394,921	+27.6%	+74.9%	170,758	91,949	69,829	14,328	48,057	0	12.6	+0.1泊	-1.9泊	31,343
スペイン	380,191	+19.6%	+70.7%	160,933	82,026	72,521	16,559	48,151	0	15.5	+1.7泊	+4.1泊	24,528
ロシア	347,241	-	+127.9%	149,150	76,182	48,421	9,799	63,688	0	11.5	-	+1.4泊	-
米国	381,063	+17.2%	+87.1%	160,618	90,977	50,031	19,135	60,301	1	10.5	-0.5泊	+1.5泊	36,292
カナダ	381,952	+30.9%	+98.7%	154,015	85,351	53,685	14,185	74,717	0	13.1	+1.0泊	+1.3泊	29,157
オーストラリア	421,876	+18.3%	+62.7%	183,380	87,611	56,948	23,468	70,469	0	13.8	-0.2泊	+1.6泊	30,571
その他	419,113	+23.9%	+103.7%	172,530	93,758	63,854	18,040	70,930	0	14.2	+0.0泊	+1.5泊	29,515

※「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加え、ビジネス目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。



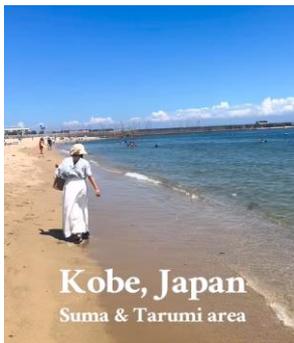
昨年8月にエンゲージメントの高かった投稿を紹介。

観光スポット編

8月
涼しくめぐる
スポット!

↑ いいね数 順位

BEST 1



2023/8/10

BEST 2



2023/8/29

BEST 3



2023/8/23

BEST 4



2023/8/2

BEST 5



2023/8/18

2023年8月

2023年8月は「めぐる神戸須磨・垂水編」のリアル動画の投稿が**1位**。神戸市南西部に位置する爽やかな須磨・垂水エリアでリゾート気分を満喫。美しい砂浜や松林の散歩、五色塚古墳をめぐる様子が共感された。今年「神戸須磨シーワールド」もオープンし、さらに注目が集まっているエリア。
2位⇒「六甲ミーツ・アート芸術散歩2023beyond」。六甲山上で森の中を散歩しながら現代アートの魅力に触れる。今年8/24～11/24で開催。
3位⇒「有馬のお寺で心と体を整える」。有馬の温泉寺での座禅体験で心を整えて、中国精進料理「普茶料理」をいただく体験プランを紹介。
4位⇒「キャラクターの世界に浸る」。スヌーピーが登場するコミック「PEANUTS」の世界観を満喫できるホテルや、店内のあちらこちらにミッフィーのいるカフェでほっこり過ごせるコンセプトホテル&カフェの紹介。
5位⇒「日本のものづくりに迫る」。日本で唯一大工道具を展示している「竹中大工道具館」で、選りすぐりの工具と迫力満点の職人技が詰め込まれた模型が見どころ。

その他の投稿

～ひんやりパフェ3選～



県庁前

相楽園パーラー



旧居留地

CHOCOLATE PARFAIT



北野

dining social

ひんやり過ごせる街中のパフェスポット!

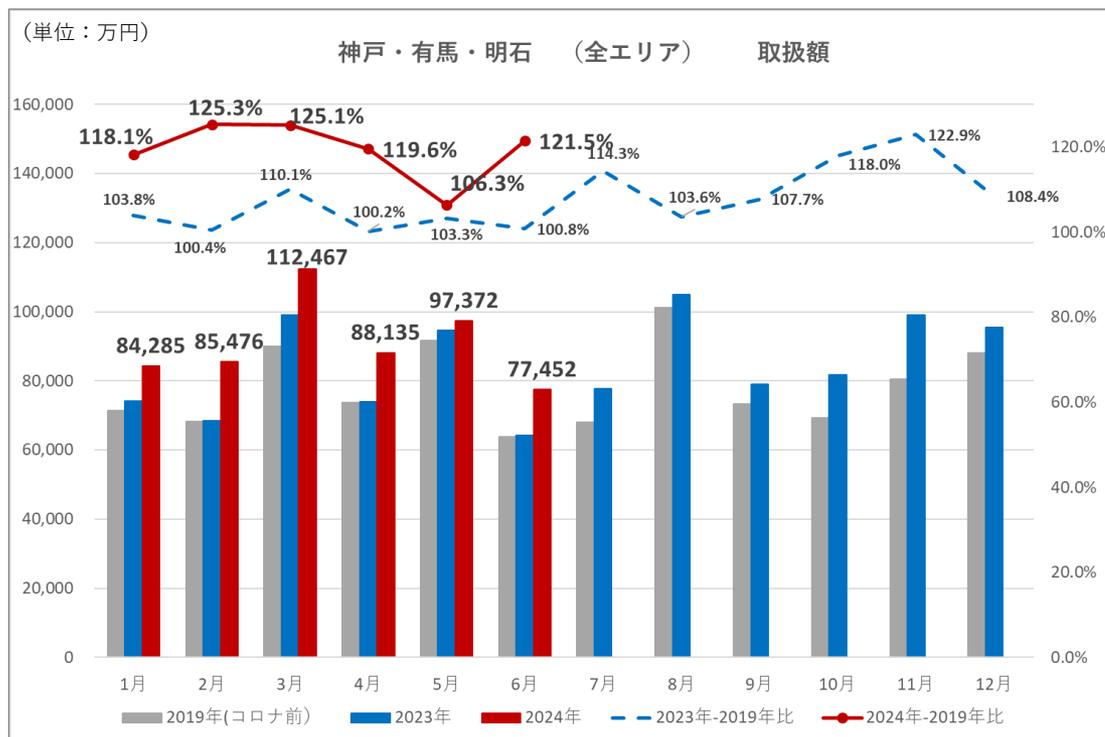
市内宿泊の動向

(国内OTAデータ モニタリング速報)

6月 全市（明石含む）の取扱額：2019年同月比 121.5%、人泊数：107.2%、単価：113.3%。

- エリア別にみると有馬では、2019年比で客単価が高い状態が続く。なお、本国内OTA上では、有馬の客室平均単価は、11月には箱根を超えて温泉エリアで日本一。その影響もあり、有馬にあっては、単価の上昇から国内旅行者よりもインバウンドに選ばれやすくなってきている傾向がみられる。**6月は有馬エリアの閑散期であり、単価はコロナ前の1.2倍となったものの、人泊数はコロナ前を下回った。**
- 市街地はGWに苦戦していた分、**6月は好調。人泊数・単価ともにコロナ前を上回った。**
- じゃらんのデータということもあり、全市データは、市街地のいわゆるビジネス利用者の影響が出やすい。

【取扱額 実績】



【エリア別・2019年同月比】

	4月	5月	6月
全市			
取扱額	119.6% (100.2%)	106.3% (103.3%)	121.5% (100.8%)
人泊数	107.8% (93.1%)	96.5% (94.5%)	107.2% (89.6%)
単価	110.9% (107.7%)	110.1% (109.3%)	113.3% (112.5%)
市街地			
取扱額	127.7% (109.7%)	105.5% (102.4%)	121.5% (100.8%)
人泊数	116.9% (100.8%)	98.0% (97.8%)	108.0% (92.4%)
単価	109.3% (108.8%)	107.6% (104.8%)	112.4% (109.0%)
有馬			
取扱額	113.9% (89.3%)	111.2% (106.2%)	109.5% (96.9%)
人泊数	98.7% (79.6%)	101.4% (96.1%)	89.8% (81.2%)
単価	115.5% (112.3%)	109.6% (110.5%)	122.0% (119.3%)

黒太字は2024年-2019年比

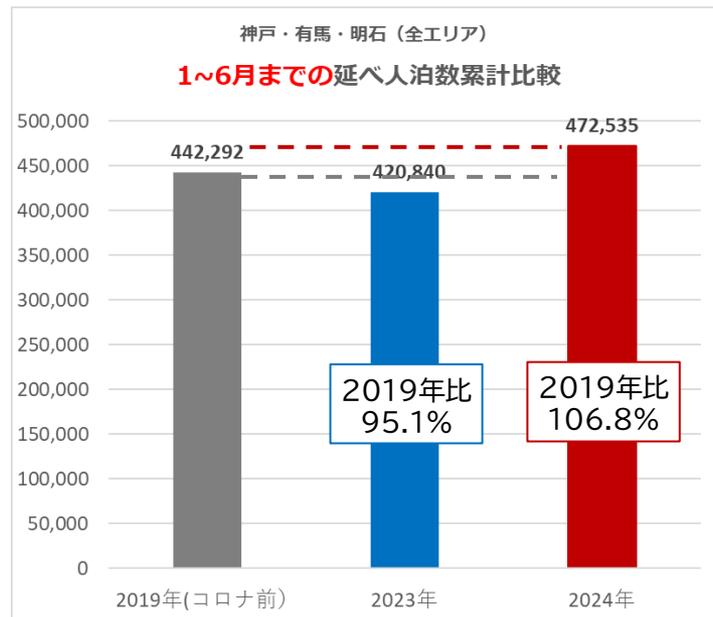
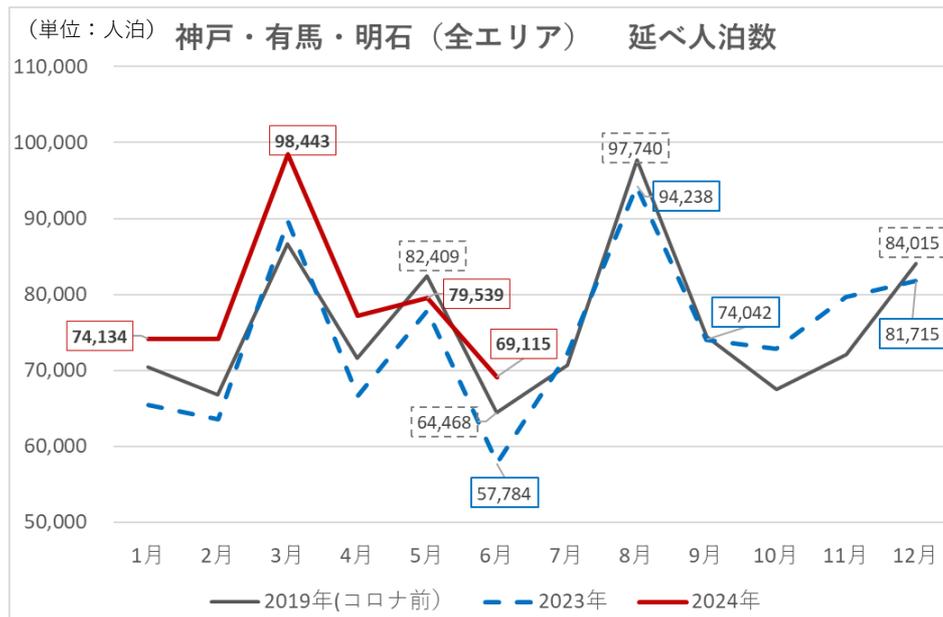
()内は同時点の前年(2023年)-2019年比

【OTAデータの特徴】

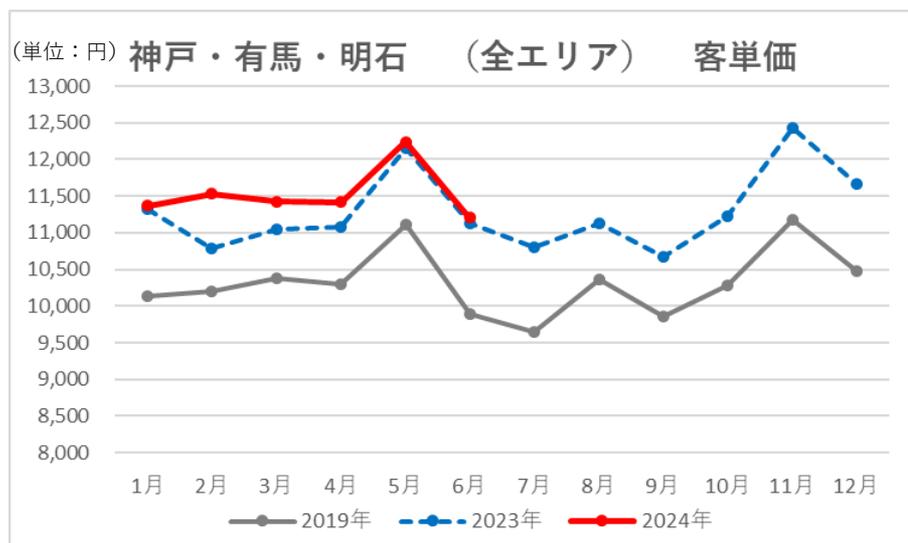
OTAとは、「Online Travel Agent」の略称。オンライン上のみで旅行商品等を販売する旅行会社のこと。代表的な国内OTAは、じゃらんnet、楽天トラベル、一休、JTBるぶトラベル等。近年は、国内でも、国内OTAに加え、海外OTA (booking.com、Expedia、agoda、Trip.com等) を利用する旅行者も増えている。サービスが登場してから個人旅行やビジネス出張などの手配手段として継続的に発展しており、最近ではパソコンではなくスマホからの利用(予約)が主となってきている。2022年のコロナ影響下の中でも、利用者数は増加傾向にあり、トップシェアの国内OTAの利用者数は1368万人(対前年比177%)と成長している。一方で、大型宿泊施設や各種ホテルグループでは、OTAや旅行代理店(リアルエージェント)からの予約ルートに加えて、エージェントを介さない自社HPからの「直接予約」の強化を図っている。

上記で掲載しているデータは、某国内大手OTA経由の状況を掲載。神戸市内の宿泊施設 約150施設への月別データ(チェックアウトベース)となっている。よって、国内旅行者の全ての販路を集計しているわけではないが、特に平日のビジネス需要も含めた個人旅行の傾向を分析するには有効なものと考えている。

【延べ人泊数 実績】



【平均客単価 実績】



【2023年】

- ・通年で平均客単価の高止まりが続いていた状態。
- ・人泊数は2019年の季節変動値に近い数値で推移。10月以降は2019年を上回る勢いを見せた。

【2024年】

- ・5月の人泊数は2019年を下回り、2019年比96.5%の7万9千人泊となった。特にGWにおいては市街地において苦戦したという声があった。
- ・6月は人泊数・単価ともに2019年を上回った。
- ・今年のGWの傾向から、全国的な訪日需要の高まりから宿泊単価が上がっており、国内旅行者の動きが、単価が高く、かつ人出の多くなる時期を避けた旅行へシフトしつつあることも考えられる。

【予約情報：① 予約スピード】

【神戸市】〔取扱額〕

神戸 有馬 明石		7月	8月	9月	10月	11月	12月
予約 スピード	2019年度比 (7.21時点)	147.2%	153.8%	170.5%	193.9%	164.8%	183.5%
	2023年度比 (7.21時点)	117.8%	127.9%	143.0%	161.5%	162.2%	150.0%

有馬		7月	8月	9月	10月	11月	12月
予約 スピード	2019年度比 (7.21時点)	123.2%	124.2%	149.5%	184.5%	196.2%	209.9%
	2023年度比 (7.21時点)	112.1%	123.4%	143.8%	142.2%	141.5%	145.8%

三ノ宮・ポートアイランド +元町・メリケンパーク		7月	8月	9月	10月	11月	12月
予約 スピード	2019年度比 (7.21時点)	149.1%	161.2%	159.8%	183.3%	145.4%	134.9%
	2023年度比 (7.21時点)	116.5%	130.7%	131.7%	175.3%	170.5%	116.4%

【参考：他エリア比較】〔取扱額〕

淡路島		7月	8月	9月	10月	11月	12月
予約 スピード	2019年度比 (7.21時点)	160.7%	156.4%	223.6%	251.0%	265.8%	248.4%
	2023年度比 (7.21時点)	105.4%	105.9%	124.4%	114.1%	125.9%	126.5%

城崎		7月	8月	9月	10月	11月	12月
予約 スピード	2019年度比 (7.21時点)	160.7%	156.4%	223.6%	251.0%	265.8%	248.4%
	2023年度比 (7.21時点)	105.4%	105.9%	124.4%	114.1%	125.9%	126.5%

大阪市エリア		7月	8月	9月	10月	11月	12月
予約 スピード	2019年度比 (7.21時点)	152.2%	146.4%	199.3%	245.4%	233.1%	249.0%
	2023年度比 (7.21時点)	102.3%	100.8%	125.0%	142.4%	163.2%	181.4%

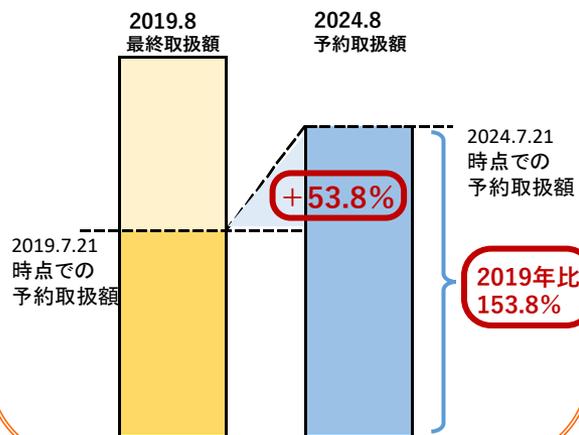
京都市エリア		7月	8月	9月	10月	11月	12月
予約 スピード	2019年度比 (7.21時点)	141.7%	136.5%	145.5%	194.6%	179.8%	242.5%
	2023年度比 (7.21時点)	103.0%	112.2%	128.3%	167.6%	129.5%	186.1%

東京23区エリア		7月	8月	9月	10月	11月	12月
予約 スピード	2019年度比 (7.21時点)	138.2%	159.4%	173.8%	206.5%	264.3%	207.9%
	2023年度比 (7.21時点)	107.3%	117.9%	135.3%	126.8%	181.3%	153.4%



国内OTA 予約データの見方①

(例) 全市 2024年8月



このページは、国内OTA予約データの、**予約のスピード感を確認するデータ**です。

- 7～8月にかけて予約スピードが2019年比で150%近くと好調。
- 有馬は紅葉シーズン～冬(11月～12月)の予約が動き出している。
- ☞ 予約スピードだけでなく、2019年・前年の同月最終取扱額との比較は次ページへ。全体的な分析コメントも次ページに記載。

【予約情報：②過去の最終実績と現在の取扱額の比較】



【神戸市】〔取扱額〕

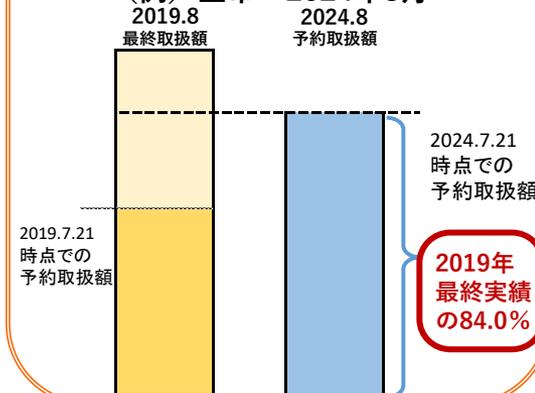
神戸 有馬 明石		7月	8月	9月	10月	11月	12月
最終実績 との比較	2019年度比 (7.21時点)	132.1%	84.0%	41.8%	34.2%	25.8%	8.8%
	2023年度比 (7.21時点)	115.5%	81.1%	38.8%	29.0%	21.0%	8.1%

有馬		7月	8月	9月	10月	11月	12月
最終実績 との比較	2019年度比 (7.21時点)	120.0%	75.4%	37.5%	31.1%	19.6%	8.2%
	2023年度比 (7.21時点)	111.6%	81.5%	40.9%	29.0%	17.3%	8.5%

三ノ宮・ポートアイランド +元町・メリケンパーク		7月	8月	9月	10月	11月	12月
最終実績 との比較	2019年度比 (7.21時点)	131.2%	86.1%	41.1%	38.5%	31.4%	8.6%
	2023年度比 (7.21時点)	113.9%	80.6%	37.3%	31.8%	25.4%	7.9%

このページは、国内OTA予約データについて、**現在の取扱額と、2019年や前年の同月最終実績を比較するデータ**です。

国内OTA 予約データの見方② (例) 全市 2024年8月



夏休みに向け予約スピードは2019年や前年を上回る。7月は現時点で2019年7月の最終取扱額超。

■ (前ページ) 7～8月にかけて予約スピードが2019年比で150%近くと好調。

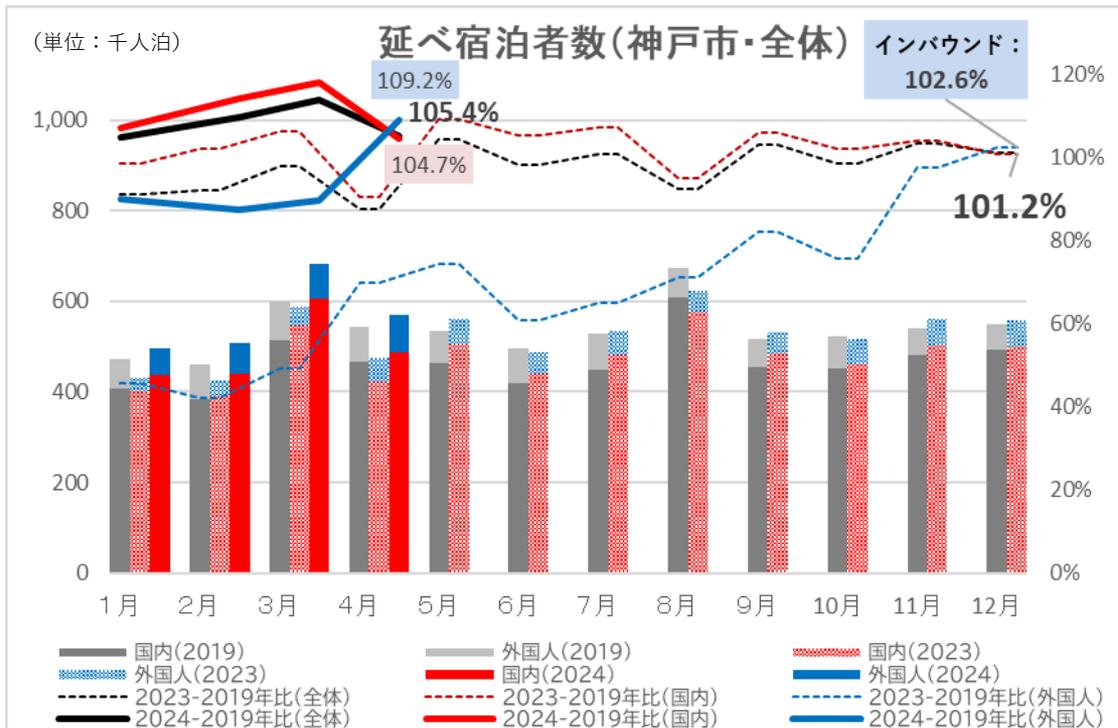
(本ページ) 現時点で、7月は2019年7月の最終取扱額を超え、8月は2019年8月の最終取扱額の約8割まで到達。

■紅葉シーズン～冬(11月～12月)の予約も動き出している。神戸市内全体では、2019年10月の最終取扱額合計の約3割程度が埋まり出している状況であり、秋冬に向けた需要の高まりが感じられる。

市内宿泊の動向②

(延べ宿泊者数／市内ホテル平均稼働率)

【神戸市・全体】



出典: 【神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」
・令和6年4月 第2次速報値

※ 神戸市 拡大推計値: 第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

(参考)

兵庫県	コロナ前比	105.0% (4月)
全国	コロナ前比	102.3% (4月)



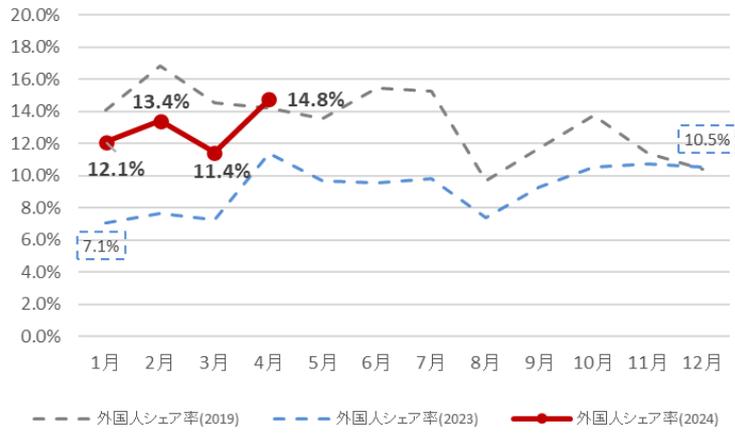
傾向・分析

4月は全体(国内・インバウンドの合計)でコロナ前の105%。インバウンドがコロナ前を超える回復。

- 神戸市全体延べ宿泊者数は1月以降コロナ前を超えて回復。ただしコロナ前と比較すると客室数が増えているエリアもあり、市内の稼働率を回復させるためにも、更なる誘客を考えていく必要がある。
- インバウンドは1月以降は9割前後で推移していたが、4月は桜シーズンにより、コロナ前比109.2%の回復。

※コロナ前比較: 2019.1~2019.12をベースに同月比較

延べ宿泊者数(全国・外国人シェア率)

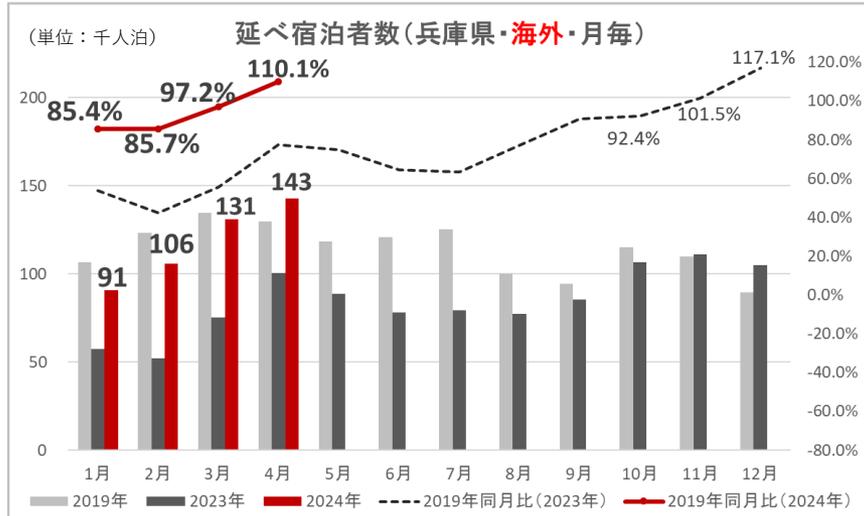


延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【インバウンド分析①】

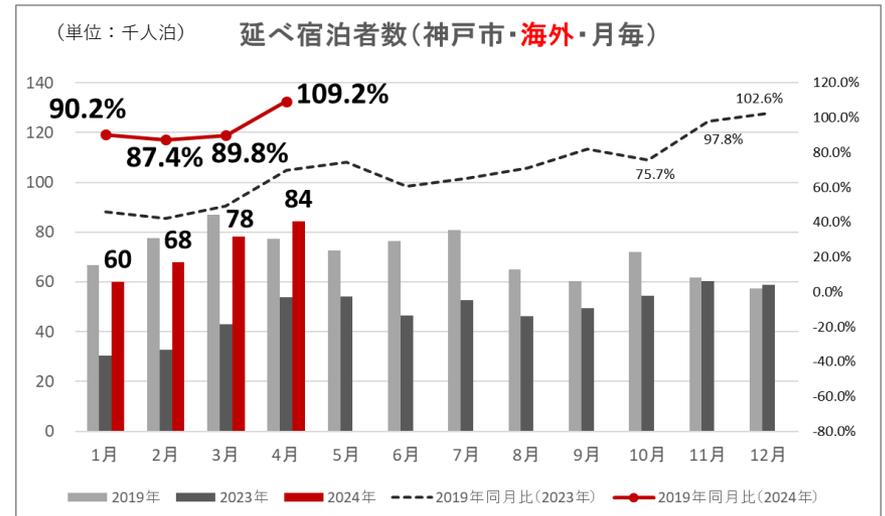
神戸 全国 外国人



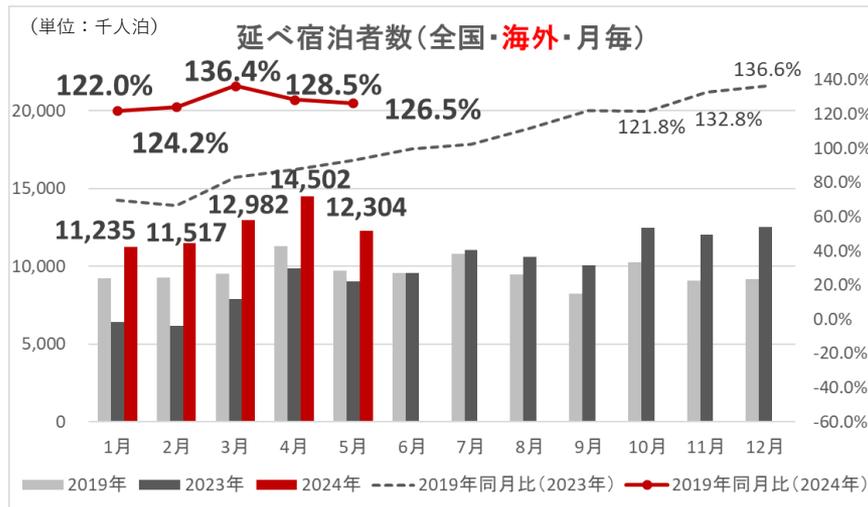
【兵庫県】



【神戸市】



【全国】



4月の傾向・分析

神戸市	コロナ前比 109.2% (4月)
兵庫県	コロナ前比 110.1% (4月)
全国	コロナ前を超えて回復 128.5% (4月)

※コロナ前比較:2019.1~2019.12をベースに同月比較



桜シーズンにより、全国的にインバウンドは回復基調。
神戸は2019年同月の109%となった。

■ 神戸観光局の独自試算では、**神戸市**の回復率は**4月時点で109.2%**となった。1~3月は9割前後の回復率で推移。

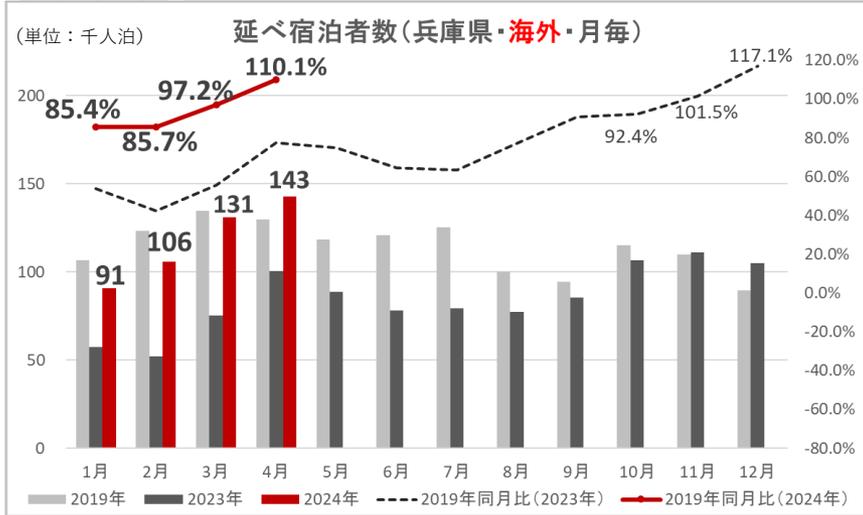
出典：【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」

・令和6年4月 第2次速報値

・令和6年5月 第1次速報値

※神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

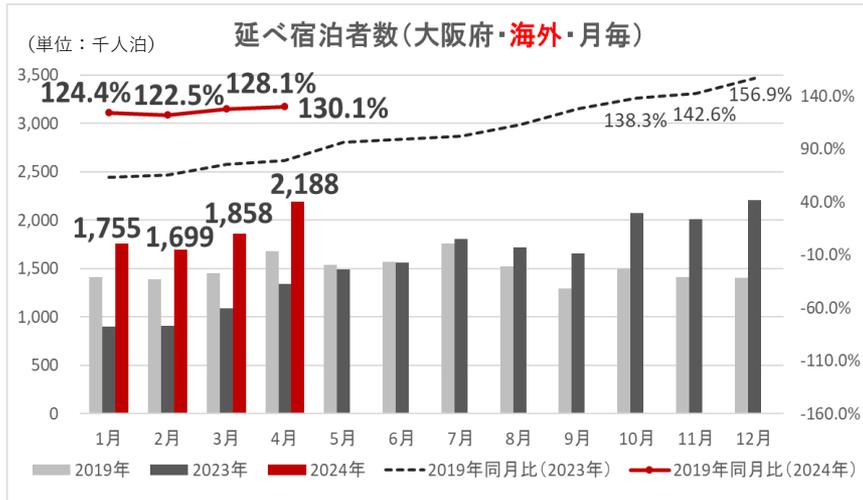
【兵庫県】



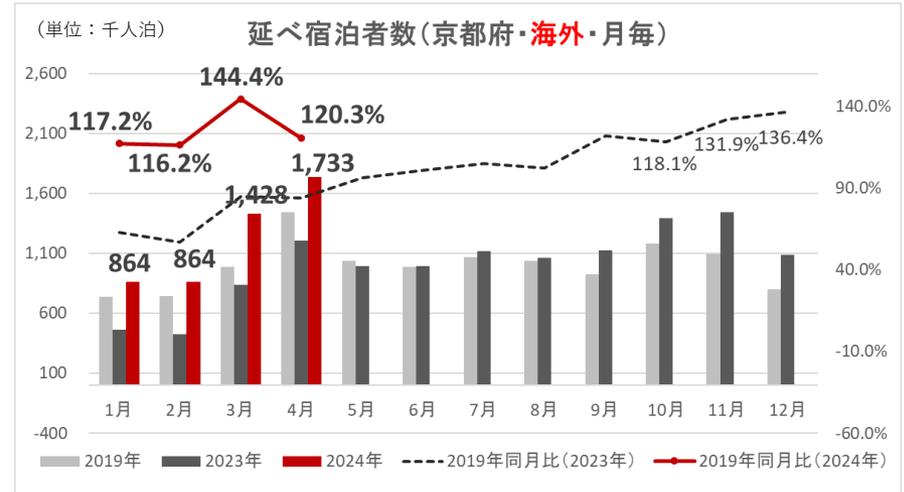
4月の傾向・分析

兵庫県	コロナ前を越えて回復 110.1% (4月)
大阪府	コロナ前を越えて回復 130.1% (4月)
京都府	コロナ前を越えて回復 120.3% (4月)

【大阪府】



【京都府】



出典：【兵庫県・大阪府・京都府】観光庁「宿泊旅行統計調査」
・令和6年4月 第2次速報値

[👉 全国・周辺エリアの国籍分析は次ページへ](#)

延べ宿泊者数の推移〔推計値〕 国籍分析

【全国】

全国	4月	シェア	2019年同月比
第1位	中国	14.5%	78.2%
第2位	台湾	11.5%	121.9%
第3位	米国	11.5%	171.7%
第4位	韓国	10.9%	133.8%
第5位	香港	4.8%	96.4%
第6位	オーストラリア	4.6%	153.5%
第7位	タイ	4.0%	100.1%
第8位	英国	3.2%	159.5%
第9位	シンガポール	2.5%	158.5%
第10位	フランス	2.4%	124.6%



4月の傾向・分析

桜シーズンにより、全国的には、欧米豪が好調。

■ **全国:1位 中国、2位 台湾、3位 米国。**

上位5カ国・地域で全体の53.3%を占める。多くの国で2019年を上回る回復率を記録。桜シーズンということもあり、特に欧米豪が大きく伸びている。

■ **兵庫県:第1位:中国、第2位:台湾、第3位:韓国。** 米国が4位に浮上。東アジアのみ:54.5%。

■ **大阪府:第1位:中国、第2位:韓国、第3位:台湾**と、ずっと韓国が1位であったが、ここにきて中国が1位。

■ **京都府:第1位:米国、第2位:中国、第3位:台湾**となり、桜シーズン時に需要が伸びる米国が1位に、オーストラリアが4位にランクインした。

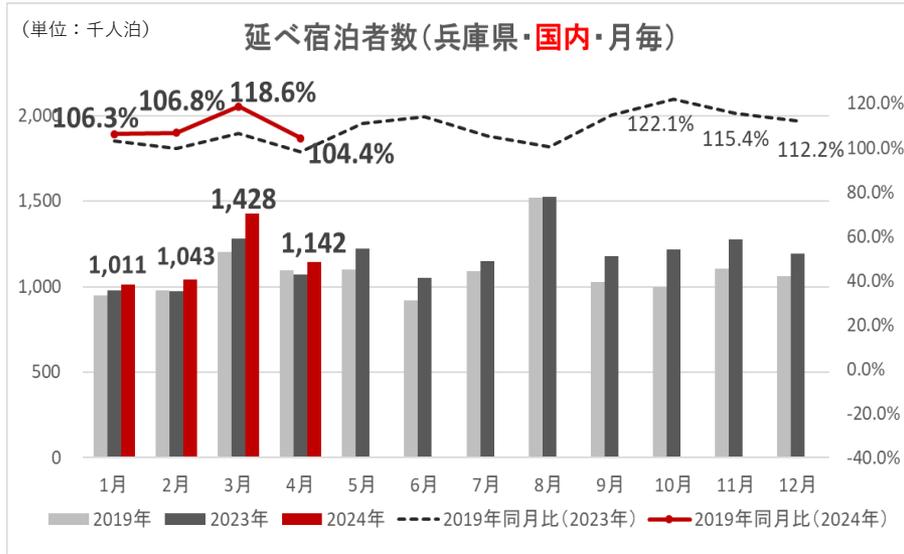
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」・令和6年4月 第2次速報値

兵庫県	4月	シェア
第1位	中国	20.6%
第2位	台湾	19.2%
第3位	韓国	8.4%
第4位	米国	7.8%
第5位	香港	6.3%
第6位	フランス	3.4%
第7位	オーストラリア	3.0%
第8位	タイ	2.9%
第9位	英国	2.5%
第10位	ドイツ	2.3%

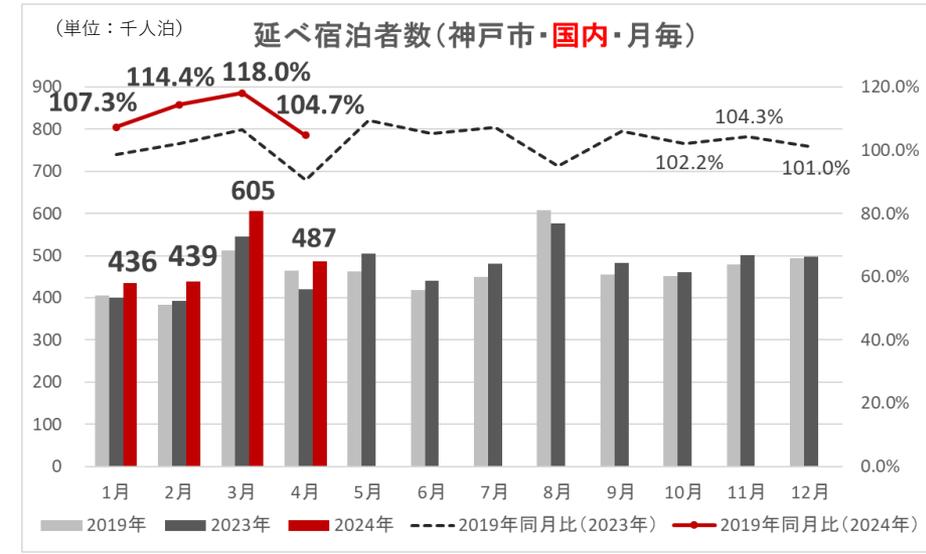
大阪府	4月	シェア
第1位	中国	21.1%
第2位	韓国	16.6%
第3位	台湾	8.7%
第4位	米国	7.6%
第5位	オーストラリア	4.6%
第6位	香港	4.5%
第7位	タイ	4.2%
第8位	シンガポール	2.3%
第9位	インドネシア	2.2%
第10位	英国	2.1%

京都府	4月	シェア
第1位	米国	15.9%
第2位	中国	13.8%
第3位	台湾	7.2%
第4位	オーストラリア	6.1%
第5位	英国	5.1%
第6位	フランス	4.4%
第7位	韓国	4.4%
第8位	イタリア	4.3%
第9位	ドイツ	2.8%
第10位	カナダ	2.5%

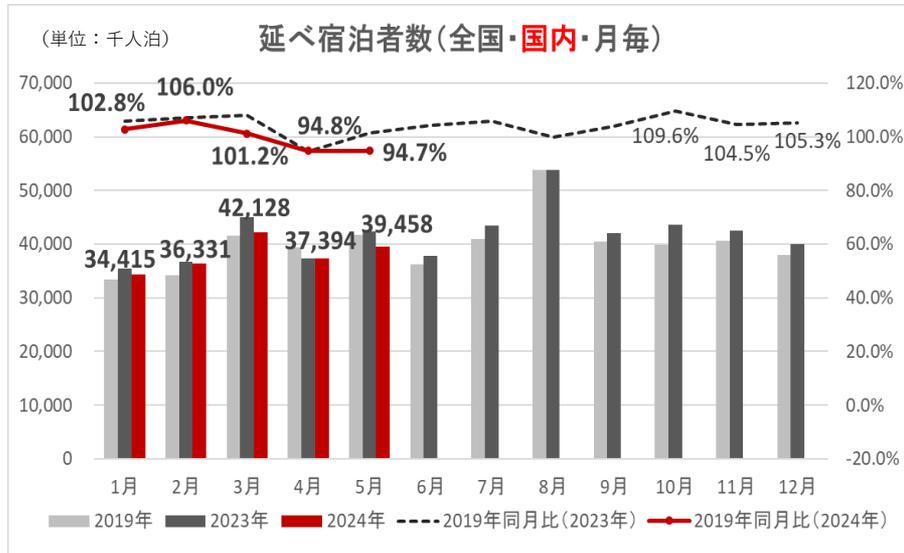
【兵庫県】



【神戸市】



【全国】



4月の傾向・分析

神戸市	コロナ前を越えて回復 104.7% (4月)
兵庫県	コロナ前を越えて回復 104.4% (4月)
全国	コロナ前比 94.8% (4月)

※コロナ前比較:2019.1~2019.12をベースに同月比較

神戸:国内は2019年比 104.7%

■ 4月は、春休み効果もあり、市内の国内延べ宿泊者数は、コロナ前を若干上回る人泊数を記録。

出典：【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」

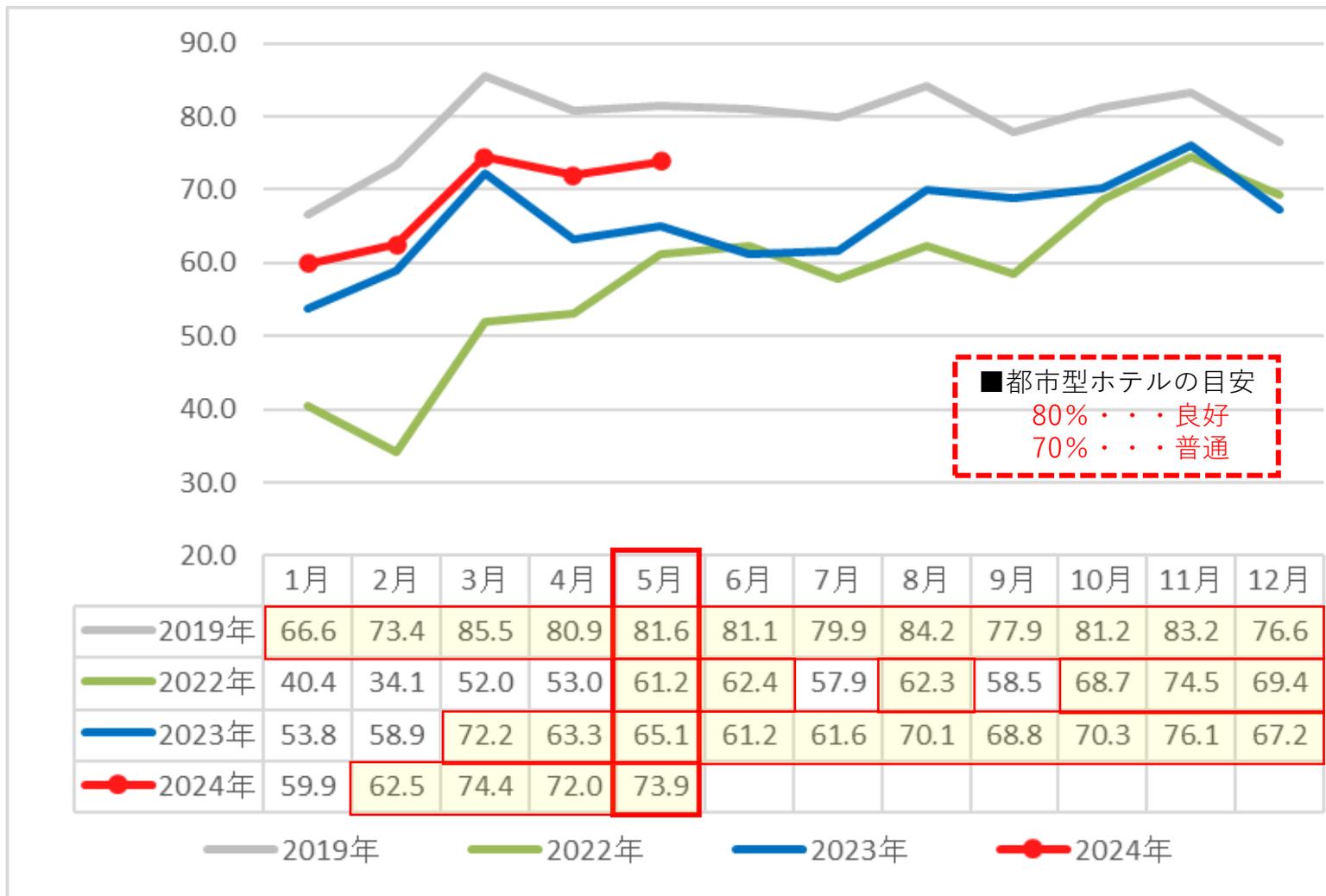
・令和6年4月 第2次速報値

・令和6年5月 第1次速報値

※神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

市内ホテル平均稼働率

神戸



■都市型ホテルの目安
 80%・・・良好
 70%・・・普通

※10社ベース

【参考】英調査会社STR発表
5月 国内ホテル稼働率

全国：75.2%
 (前月比 ▲1.8pt)

STRがまとめた5月の国内ホテルの平均客室単価は2万299円で前年同月を13.2%上回った。好調な訪日客が需要をけん引。1996年の調査開始来、5月としては最高だった。春の観光需要が一服し前月比では6.6%下がっている。
 東京、大阪、京都など訪日客の多い地域が単価の上昇をけん引している。中国からの訪日客は欧米や他のアジア諸国に比べ回復が遅れているが、5月の大型連休は中国の労働節の連休とも重なり増加が目立った。平均稼働率は75.2%で前年同月で2.6ポイント上昇。日次の最高稼働率は3日の89.8%だった。

全国のインバウンドに関する情報 (訪日外客数)

2024年月別訪日外客数(対2019年比)

全国 外国人

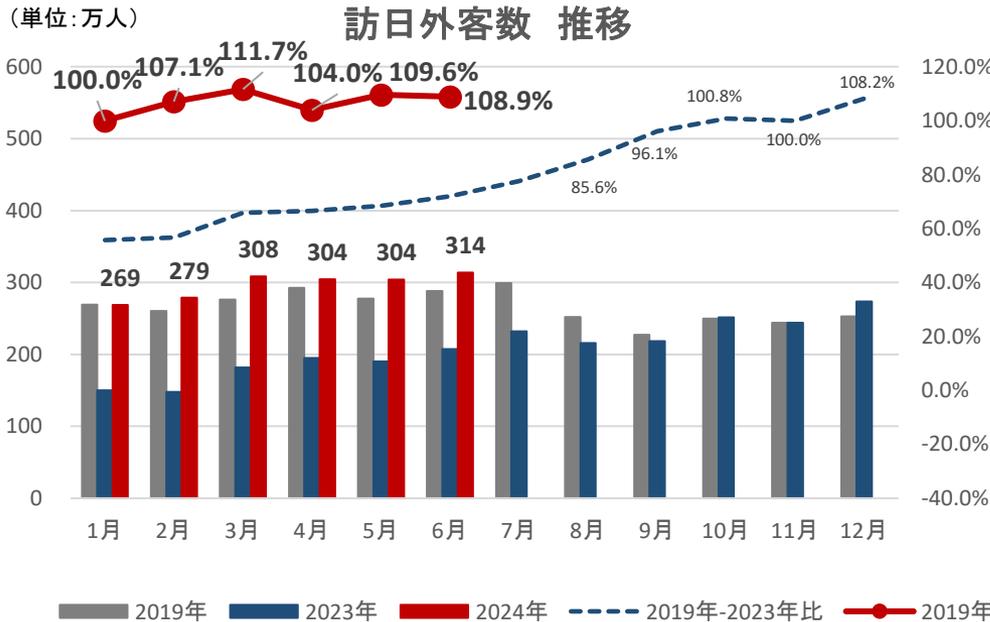


訪日外客数(全国)			
	2019	2024	2019比
4月	2,926,685名	3,043,003名	104.0%
5月	2,773,091名	3,040,100名	109.6%
6月	2,880,041名	3,135,600名	108.9%

- ・6月は、単月として過去最高を記録し、上半期の累計においても17,777,200人となり、過去最高を記録した2019年同期を100万人以上上回った。
- ・前月に引き続き一部市場において学校休暇を含む連休にあわせた訪日需要の高まりがみられたほか、台湾・フィリピン・米国などで訪日外客数が増加したことが、今月の押し上げ要因となった。
- ・18市場で6月として過去最高を記録したほか、台湾・米国では単月過去最高を更新。

	訪日外客数 Visitor Arrivals		
	2019	2024	伸率 Change %
1	2,689,339	2,688,478	0.0
Jan.	(2,345,029)	(2,386,640)	(1.8)
2	2,604,322	2,788,224	7.1
Feb.	(2,341,479)	(2,548,085)	(8.8)
3	2,760,136	3,081,781	11.7
Mar.	(2,411,650)	(2,771,105)	(14.9)
4	2,926,685	3,043,003	4.0
Apr.	(2,640,569)	(2,763,384)	(4.7)
5	2,773,091	3,040,100 *	9.6 *
May	(2,455,865)		
6	2,880,041	3,135,600 *	8.9 *
Jun.	(2,614,533)		
7	2,991,189		
Jul.	(2,713,329)		
8	2,520,134		
Aug.	(2,206,746)		
9	2,272,883		
Sep.	(1,913,105)		
10	2,496,568		
Oct.	(2,177,382)		
11	2,441,274		
Nov.	(2,145,425)		
12	2,526,387		
Dec.	(2,292,029)		
1~6	16,633,614	17,777,200 *	6.9 *
Jan.-Jun.	(14,809,125)		
1~12	31,882,049		
Jan.-Dec.	(28,257,141)		

訪日外客数のうち、*印の値は暫定値、その他の値は確定値。
()内は総数のうちの観光客数



2022.6.10~ 添乗員付きパッケージツアーに限定した訪日観光が再開。
 9/7~ ワクチン3回接種を条件に入国時陰性証明不要、添乗員無しパッケージツアーの容認、1日当たり入国上限を5万人に。
 10/11~ 1日当たりの入国者数の上限撤廃、短期ビザ免除、個人旅行解禁。入国時検査や待機もワクチン3回接種証明か陰性証明で原則撤廃。
 2023.4.29~ 新型コロナウイルス5類化に伴い、日本の出入国者に求めているワクチン3回接種証明や陰性証明の提出が不要に。
 ○水際対策(厚労省)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html

出典: 日本政府観光局(JNTO)7/19プレスリリース「訪日外客数(2024年6月推計値)」

2024年6月訪日外客数の各国・地域別ランキング(対2019年比)

全国 外国人

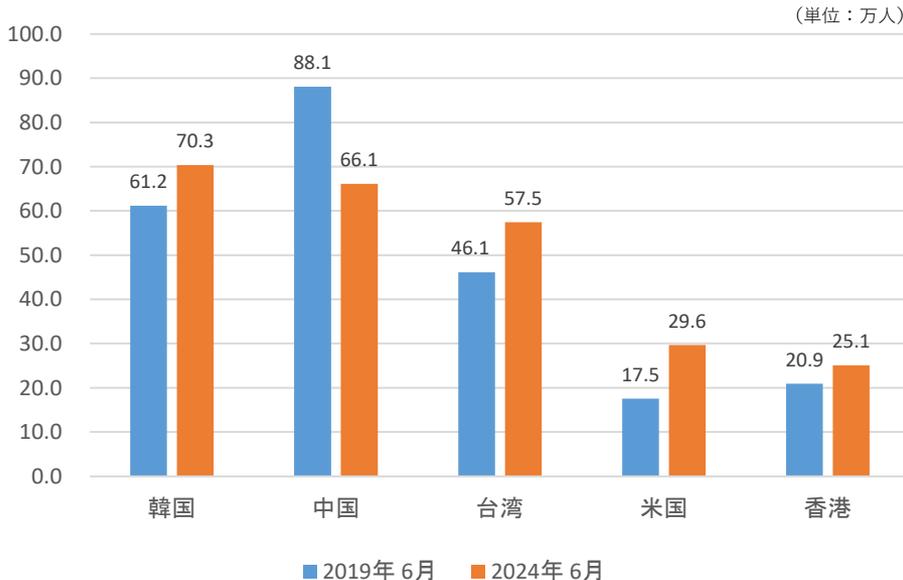


国・地域	総数				2024 総数			
	2019年 6月	2024年 6月	(順位)	2019比 (%)	2019年 1月～6月	2024年 1月～6月	(順位)	2019比 (%)
韓国	611,867人	703,300人	(1位)	114.9%	3,862,658人	4,442,100人	(1位)	115.0%
中国	880,651人	660,900人	(2位)	75.0%	4,532,465人	3,068,000人	(2位)	67.7%
台湾	461,085人	574,500人	(3位)	124.6%	2,480,849人	2,979,200人	(3位)	120.1%
米国	175,491人	296,400人	(4位)	168.9%	875,124人	1,342,900人	(4位)	153.5%
香港	209,030人	250,600人	(5位)	119.9%	1,097,889人	1,276,100人	(5位)	116.2%



先月に引き続き中国が徐々に回復し、2019年比7.5割までできている。
米国に関しては、直近5か月間の2019年比平均が157.1%とかなり好調。

訪日外客数 各国・地域別ランキング



6月動向

- 6月の訪日外客数は、3,135,600人となり、前年同月比では51.2%増、2019年同月比では8.9%増となった。単月として過去最高を記録し、上半期の累計においても、17,777,200人となり、過去最高を記録した2019年同期を100万人以上上回った。
- 前月に引き続き、一部市場において学校休暇を含む連休にあわせた訪日需要の高まりがみられたほか、東アジアでは台湾、東南アジアではフィリピン、欧米豪・中東地域では米国などで訪日外客数が増加したことが、今月の押し上げ要因となった。
- 23市場のうち18市場(韓国、台湾、香港、シンガポール、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、北欧地域、中東地域)において6月として過去最高を記録したほか、台湾、米国では単月過去最高を更新した。
- 昨年3月に策定された第4次観光立国推進基本計画では3つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方部宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

交通機関に関する情報
(航空業界の状況／クルーズ船の状況)



関西国際	3月	4月	5月
総旅客数(人)	2,589,988	2,390,218	2,486,663
2019年比	90%	87%	90%
国際線 発着数(回)	11,787	11,504	11,973
2019年比	88%	87%	89%
国際線 旅客数(人)	1,981,644	1,892,882	1,945,917
2019年比	88.1%	87.4%	90.1%
うち外国人 旅客数(人)	1,471,730	1,586,111	1,573,975
2019年比	104.8%	101%	106%
国内線 旅客数(人)	608,344	497,336	540,746
2019年比	95%	87%	90%

神戸	3月	4月	5月
国内線 発着数(回)	2,934	2,768	2,898
2019年比	118%	112%	110%
国内線 旅客数(人)	304,933	270,560	301,220
2019年比	106%	107%	109%

< 関西国際空港・神戸空港の状況 >

- ・国際線旅客数は、外国人旅客数が2019年同月比106%と4か月連続で新型コロナウイルス感染症の流行前の実績を上回る結果となり、国際線旅客数全体は2019年同月比90%となりました。
- ・三空港合計の国内線旅客数は、2019年同月比92%、前年同月比97%となりました。
- ・神戸空港発着回数は、前月比104.6%、2019年比110%。旅客数は、前月比111.3%。2019年比109%。

📄 [直近1年間の関西国際空港・神戸空港の利用状況は40ページ](#)、
[2024年5月までの神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率は41ページ](#)へ

出典: 関西エアポートニュースリリースより作成

※国内線旅客数は発着者数計、国際線旅客数は出入国者数計となります。



(人数)	2020年	2024年	2月	3月	4月	前年	2020年
	1月	1月				同月比	1月比
英国	3,526	2,570	3,051	7,571	5,565	146%	158%
フランス	2,271	2,019	3,105	6,650	10,801	187%	476%
豪州	11,956	14,451	7,883	12,975	13,744	167%	115%
米国	12,756	12,226	11,191	28,915	21,835	142%	171%
中国	328,191	153,048	162,589	159,616	185,448	517%	57%
台湾	102,205	108,065	110,021	110,630	102,727	140%	101%
香港	51,421	44,383	54,751	66,144	47,289	107%	92%
韓国	85,174	253,074	239,717	205,604	199,347	126%	234%
タイ	22,458	24,719	25,797	34,610	40,790	137%	182%
マレーシア	11,684	8,663	18,689	13,118	15,518	131%	133%
インドネシア	8,866	10,506	8,201	7,252	16,260	144%	183%
シンガポール	6,237	9,164	9,177	15,517	12,101	125%	194%
合計	646,745	642,888	654,172	668,602	671,425	164%	104%

今月号より前月比→前年同月比に変更。ターゲット国すべてにおいて前年同月比100%を超えているが、特筆すべきは中国で、2023年4月からの1年間でかなりのスピードで訪日観光客が戻ってきていることが分かるが、2020年1月比ではいまだに57%のため、コロナ前の水準に戻るのはまだ先となりそうなの分かる。

ターゲット12か国合計、前年同月比164%

ターゲット12か国合計、2020年1月比104%

➤ ランキング及び前年同月比

- ・1位 韓国：199,347人 / 126% (前年同月比) 234%(2020年1月比)
- ・2位 中国：185,448人 / 517% (前年同月比) 57%(2020年1月比)
- ・3位 台湾：102,727人 / 140% (前年同月比) 101%(2020年1月比)

➤ コロナ前の水準に戻っている国がほとんどだが、香港と中国からの入国者数が100%を切っている結果となった。

前年同月比 ≒ 147%

※2024.6月速報値

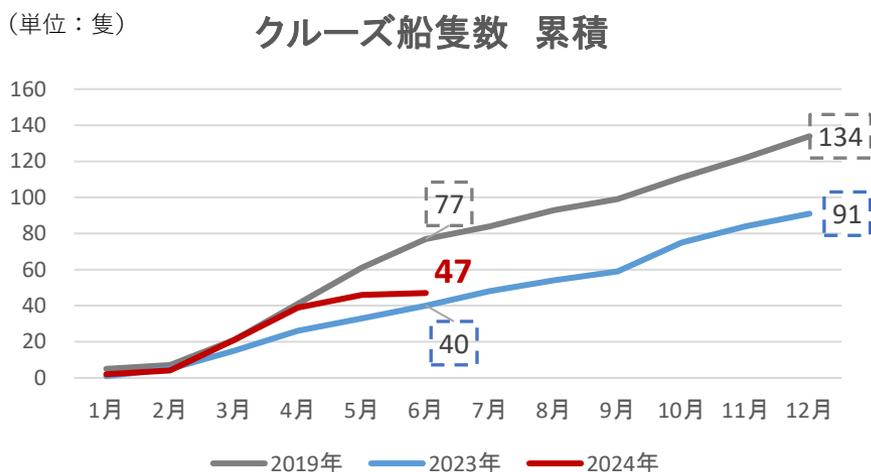
関西国際空港入国者数：812,689人 (5月：798,812人 4月：772,860人)

※ターゲット国12か国を含めた全入国者数

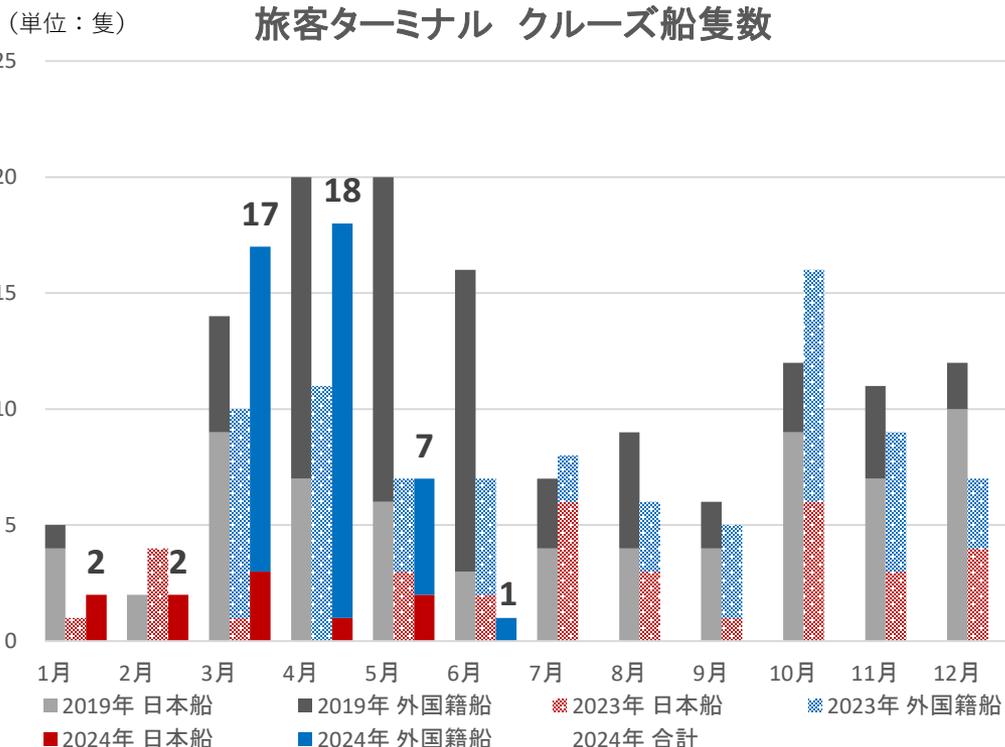
【クルーズ船 隻数】

クルーズ船寄港実績		6月				
		2024年	2023年	前年比	2019年	2019年比
日本船	隻数	0	2	0%	3	0%
外国籍船	隻数	1	5	20%	13	8%
総合計	隻数	1	7	14%	16	6%
	船客数	-非公開-	15,153	-	40,402	-

(参考グラフB) クルーズ船 隻数の累積



(参考グラフA) クルーズ船 隻数 月別推移



2024年 6月

日本船 : 0 隻

外国籍船 : 1 隻

合計 : 1 隻 が入港

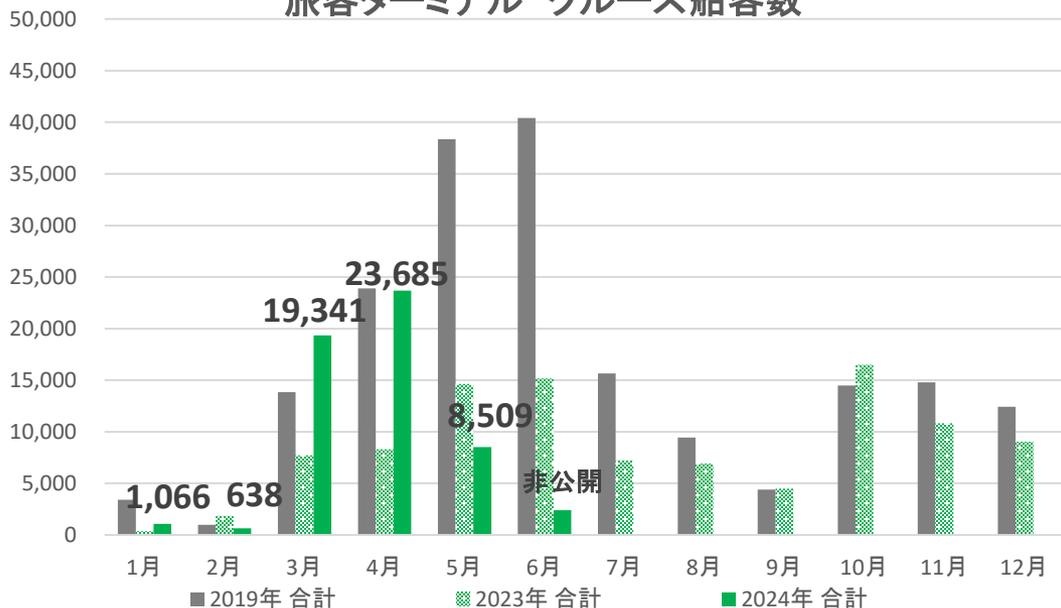
- ・合計隻数は1隻で、昨年の7隻を大きく下回る結果となった。2019年同月比の6%。
- ・日本船の「飛鳥II」は世界一周クルーズへ就航中、「にっぽん丸」は北海道を寄港地とするクルーズや沖縄発着クルーズを行っていたため神戸への寄港はなかった。
- ・累積では2019年比61%となりまだ下回っているが、2023年比では118%と上回っている。

【クルーズ船 船客数】

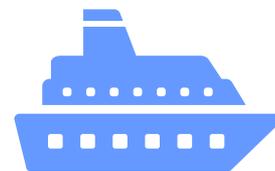
(参考グラフC) クルーズ船 船客数 月別推移

(単位：人)

旅客ターミナル クルーズ船客数



・外国籍船の「セレブリティ・ミレニアム」のみの入港
本船は本寄港を含めて本年中に計7回神戸へ入港する予定。



クルーズの乗船客 市内観光案内所に立ち寄る

クルーズ船が入港したため、新幹線を利用する外国人観光客が新神戸駅を多く訪れていた。

※客船のランクについてはクルーズの価格帯で分類され、一般的にラグジュアリー>プレミアム>カジュアルの順となる。

(参考グラフD) クルーズ船 船客数の累積

クルーズ船客数 累積

(単位：人)



【クルーズ船】8月の入港予定情報

神戸



8月21日にポートターミナルにて「客船フェスタ2024」が開催されます！！

「セレブリティ・ミレニアム」の入港に合わせて開催！！客船を間近で見ることができ、クルーズの魅力を感じられる各種PRブース、お子様にもご参加いただけるワークショップなど、大人から子どもまで幅広く楽しめます！！

客船名	寄港日時	総トン数	乗客定員 ※クルーは含めず	主な乗客 ※予測	ランク	入港場所
チャイナ・マーチャンツ・エデン (ZHAO SHANG YI DUN)	8/17(土)6:30~8/18(日)13:00	47,842トン	930名	中国人	ラグジュアリー	ポートターミナル
パシフィック・ワールド	8/17(土)13:00~8/17(土)17:00	77,441トン	1,950名	日本人	カジュアル	ポートターミナル
セレブレティ・ミレニアム	8/21(水)8:00~8/22(木)5:00	91,011トン	2,218名	欧米系	プレミアム	ポートターミナル
にっぽん丸	8/23(金)8:00~8/23(金)12:00	22,472トン	449名	日本人	ラグジュアリー	ポートターミナル
ダイヤモンド・プリンセス	8/27(火)6:30~8/27(火)19:00	115,906トン	2,706名	日本人 他	プレミアム	ポートターミナル

※寄港時間の詳細（入港時間・出港時間）は、天候等により変更になる場合があります。最新情報は神戸市港湾局ホームページにてご確認ください。 [神戸市：客船入港予定 \(kobe.lg.jp\)](http://kobe.lg.jp)
※本資料では参考として客船の「定員数」を掲載しています。実際の「乗船客数」とは異なりますのでご注意ください。
※客船のランクについてはクルーズの価格帯で分類され、一般的に ラグジュアリー>プレミアム>カジュアル の順となります。



▲ ダイヤモンド・プリンセス



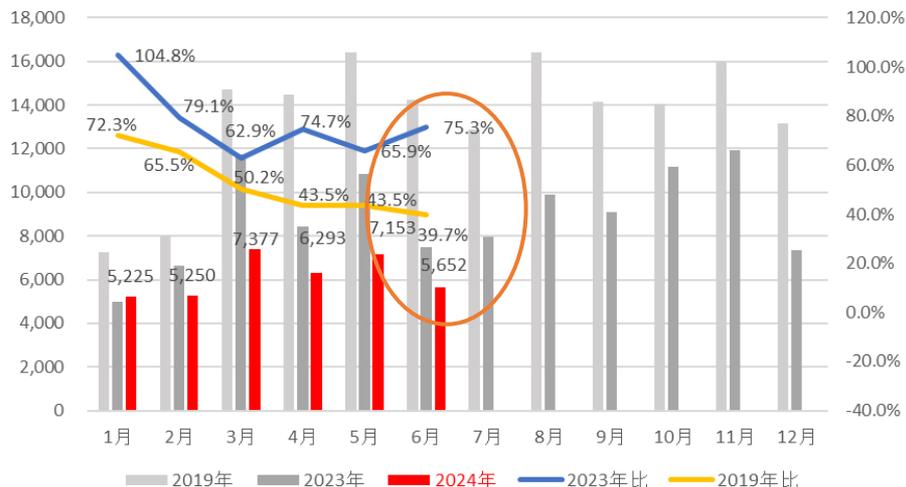
▲ セレブリティ・ミレニアム



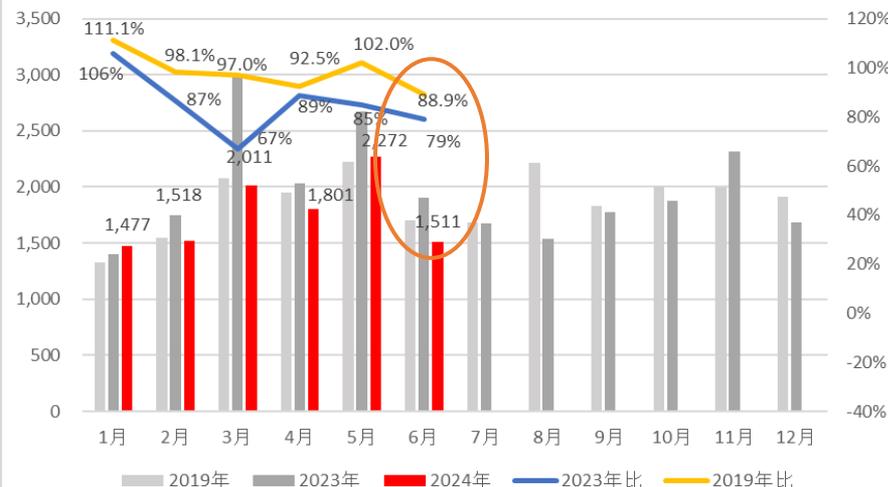
▲ 客船フェスタの様子(昨年度)

神戸市内観光に関する情報
～神戸観光局オリジナルデータ～

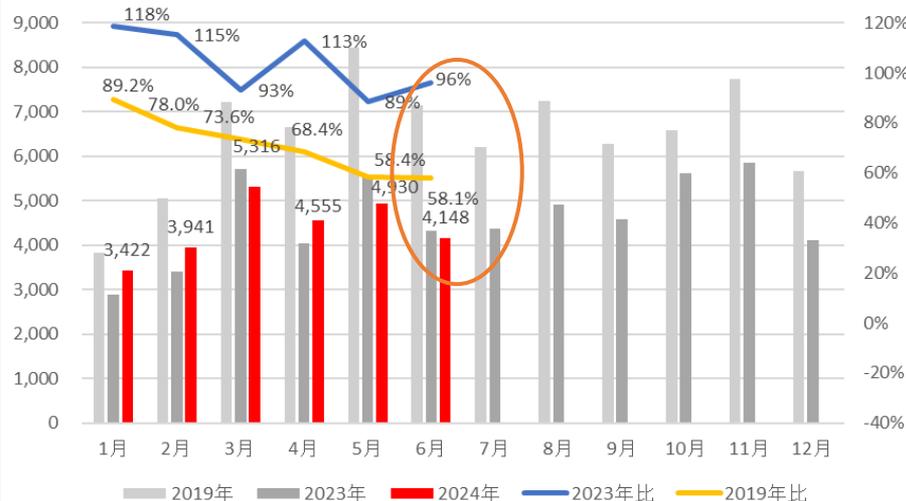
総合IC



北野



新神戸



○総合インフォメーションセンター（JR三宮駅東口南）

前年比75.3%、2019年比39.7%

※駅前工事で導線が変わり、来館者が減少している。

○北野観光案内所（北野異人館街）

前年比79%、2019年比88.9%

○新神戸駅観光案内所（JR新神戸駅構内、改札前）

前年比96%、2019年比58.1%

※北米系のインバウンドが減少傾向。

6月案内所全体件数 11,311件 ⇒ 前月比78.8% 前年同月比82.4% 2019年比 49.0%

国・地域	総合IC	北野	新神戸	合計	割合	
アジア	韓国	242	154	20	416	9.6%
	中国	418	144	88	650	15.0%
	台湾	230	107	59	396	9.1%
	香港	145	59	12	216	5.0%
	タイ	38		15	53	1.2%
	シンガポール	66	7	31	104	2.4%
	マレーシア	51	3	3	57	1.3%
	インドネシア	18	3	22	43	1.0%
	フィリピン	18	11	62	91	2.1%
	ベトナム	1			1	0.0%
	インド	18		23	41	0.9%
	パキスタン				0	0.0%
	バングラデシュ				0	0.0%
その他アジア	979	19	105	1103	25.4%	
中東	イスラエル			2	2	0.0%
	トルコ			9	9	0.2%
	イラン			3	3	0.1%
	その他中東	7		5	12	0.3%
ヨーロッパ	英国	3	2	32	37	0.9%
	フランス	18	15	31	64	1.5%
	イタリア	6	4	20	30	0.7%
	ロシア	2	2	2	6	0.1%
	ギリシャ				0	0.0%
	アイルランド			2	2	0.0%
	その他ヨーロッパ	272	27	62	361	8.3%
アフリカ	南アフリカ共和国			0	0	0.0%
	エジプト	2		1	3	0.1%
	その他アフリカ	2	1		3	0.1%
北アメリカ	米国	44	20	142	206	4.7%
	カナダ	9	6	8	23	0.5%
	メキシコ			6	6	0.1%
	その他北米	36			36	0.8%
南アメリカ	ブラジル		5	6	11	0.3%
	アルゼンチン				0	0.0%
	コロンビア				0	0.0%
	その他中南米	7		4	11	0.3%
オセアニア	オーストラリア		13	48	61	1.4%
	ニュージーランド			3	3	0.1%
	その他オセアニア	15			15	0.3%
地域不明	4	6	255	265	6.1%	
	(人) 2651	610	1079	4340	100.0%	

〔総合ICより概況〕

- ・外国籍利用者2,651人、2019年同月比47%。（約8割がアジア系）
- ・**中国人観光客の増加は依然として目立つ。**
- ・欧米系インバウンドは主に淡路島（ニジゲンノモリ）や姫路城へのアクセスなどの案内が多い。
- ・**六甲山・摩耶山への問い合わせが増加。**
- ・6月中旬～下旬は中国からの個人観光客が目立って増加。台湾や香港からは英語を話す方が多いが、中国本土からの観光客は、全く中国語しか話さない方も多く、中国語対応のスタッフが不在の場合はスマートフォンでの翻訳アプリなどを使用して対応している。

〔北野観光案内所より概況〕

- ・外国籍利用者610人、2019年同月比49.4%。
- ・アジア系が最も多く507名、全体の約80%を占めた。アジア系の中では韓国154名（約25%）、続いて中国144名、台湾107名の順。
- ・ヨーロッパではフランスが15名で一番多く、その他ヨーロッパ約10ヶ国から来所。
- ・南北アメリカ、豪州地域では米国20名、カナダ6名、豪州13名の方の来所。
- ・**案内所で折り紙で鶴を作り、外国人の方に差し上げているのが好評。**
- ・中国の方で北野天満神社と京都の北野天満宮との関係の質問があった。
- ・フランスの方で神戸ビーフのレストラン及び南京町の場所の質問があった。
- ・中国の方で神戸ハリストス正教会のアクセス、ハーブ園についての質問が何件もあった。

〔新神戸観光案内所より概況〕

- ・外国籍利用者1,079人、2019年同月比143.8%。
- ・定番の観光案内のほかに、ATMや両替機、ロッカー、ホテルアクセスのご案内が多い。
- ・冬の間はなかった富士山に関する質問が、数件あった。
- ・サッカースタジアムを見学したいというスペインの方や、神戸スイーツを目的に来神した台湾の方など、**目的をもって神戸を訪問する方が見受けられ、今までにない変化を感じる。**
- ・駅スタンプや、マンホールカードなどを求める海外旅行者は以前より続いている。集めることを、子供ばかりでなく、大人も楽しんでいる様子。

6月案内所全体件数 4,340件 ⇒ 前月比92.7%
2019年比57.0%



○ 総合インフォメーションセンター

9-18時の時短営業

- 〔件数状況〕 ・6月中下旬～7月中旬は平日240件ほど・休日400件ほど。
- 〔客層〕 ・国内、年配グループ・50～60代女性など。
・インバウンドは、アジア系（中国人、台湾・香港など）・ファミリー・グループなど。
- 〔行き先〕 ・国内、シーワールド・六甲山・森林植物園・ポートタワー・アトア・酒蔵・bohbohKOBEなど。
・アジア系、有馬・六甲山・摩耶山・アウトレット・淡路島・メリケンパーク・どうぶつ王国など。
・欧米系、有馬温泉・須磨海岸・アシックスミュージアム・人と防災未来センター・ハーブ園など。
- 〔内容〕 ・国内外共にループバス1日券、2日券で周遊するケース多い。
・どうぶつ王国+ライナー券を求めるアジア系ファミリー多数。
・シーワールドに電話が繋がらず、案内所に掛かってくる電話が多い。
・中国語しか話せない旅行者の複雑な相談が多く、中国語対応スタッフが活躍している。

○ 北野観光案内所

通所営業時間
9-18時 (3月～10月)
9-17時 (11月～2月)

- 〔件数状況〕 ・6月中下旬～7月中旬は平日90件ほど・休日130件ほど。
- 〔客層〕 ・国内、30～50代女性・修学旅行生・ツアー客など。
・インバウンドは、アジア系・中国や台湾のファミリー・フランス・英国・アメリカなど。
- 〔行き先〕 ・国内、異人館（特にうろこの家）ハーブ園・旧居留地・ダルビッシュミュージアム・王子動物園など。
・インバウンド、異人館・ハーブ園・有馬・南京町・生田神社・ベイエリア・神戸ビーフの店など。
- 〔内容〕 ・台湾の中学生が修学旅行で来館。
・暑さを避けての来館者に氷を差し上げたり、外国人に折り鶴を差し上げるなどのおもてなしが大変喜ばれている。

○ 新神戸駅観光案内所

9-17時の通常営業

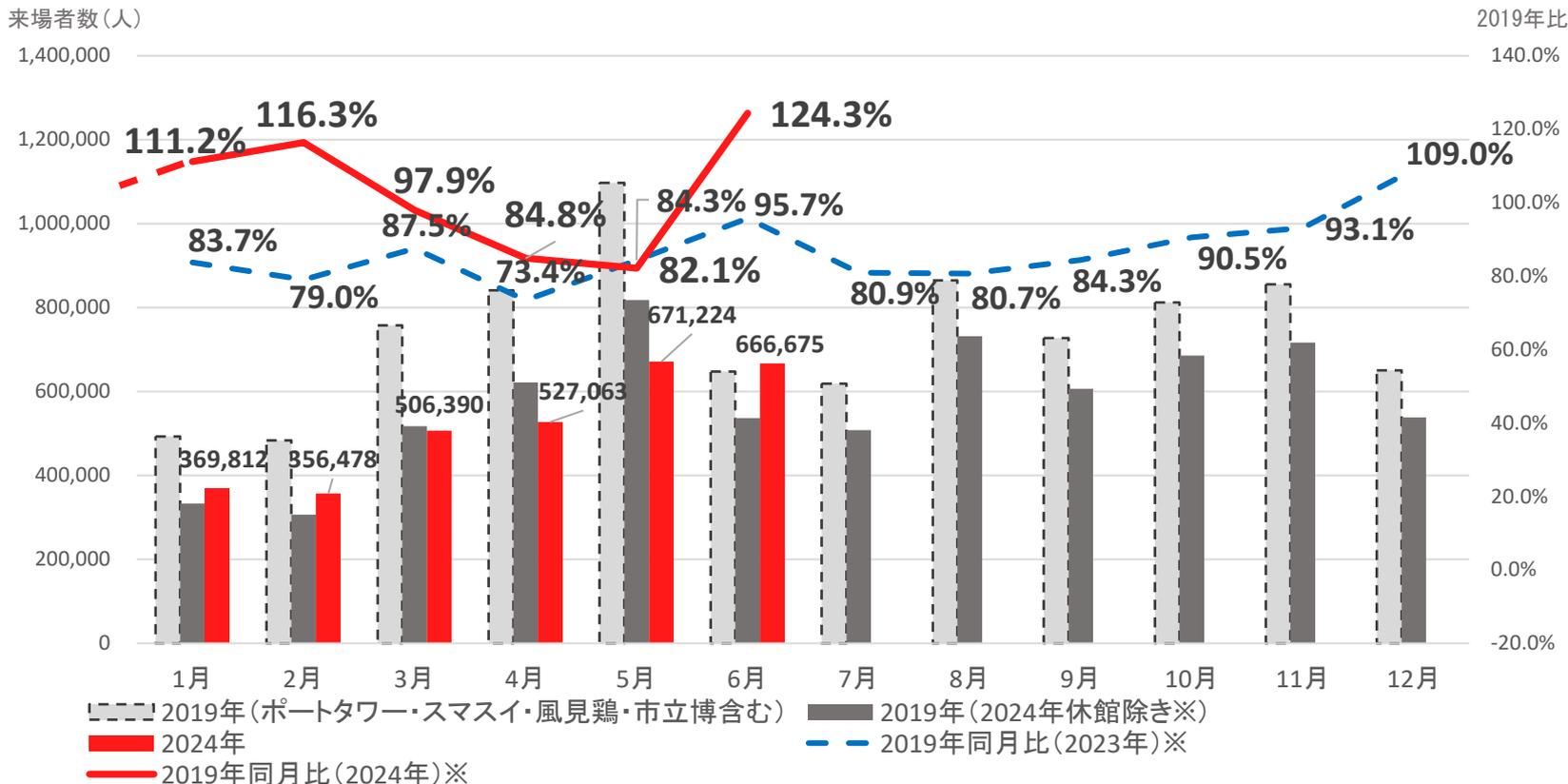
- 〔件数状況〕 ・6月中下旬～7月中旬は平日150件ほど・休日230件ほど。
- 〔客層〕 ・国内、年配グループ・イベント参加者・クルーズ船乗客など。
・インバウンドは、アジア系ファミリー（台湾や中国）など。
- 〔行き先〕 ・国内、市内観光・ハーブ園・布引の滝・有馬・六甲山・北野・堂徳山ハイキング・シーワールドなど。
・インバウンド、ハーブ園・滝・有馬温泉・グランドーム天空・南京町・姫路・直島・小豆島など。
- 〔内容〕 ・梅雨入り後は雨天の観光アドバイスを求められるケースが多い。大雨後や濃霧時のハイキング案内は慎重に対応。
・レンタカー利用のインバウンドが増加傾向。

主要市内観光施設来場者数 (2024.6)

神戸



- ・6月の来場者数は、コロナ前の水準を超え124.3%で推移。
- ・インバウンドはやはりアジア圏からの来訪が多く、最近是中国圏からの観光客が増えている施設もある。



※2019年比は、比較時点で改修中の施設除いて比較 (2023年通年：ポートタワー、2023年6月～：スマスイ、2023年10月～：風見鶏の館、神戸市立博物館)
 (2024年1月～：ポートタワー、スマスイ、風見鶏の館、神戸市立博物館、北野工房のまち、

4月～：スマスイ、風見鶏の館、北野工房のまち、6月～：風見鶏の館、北野工房のまち)

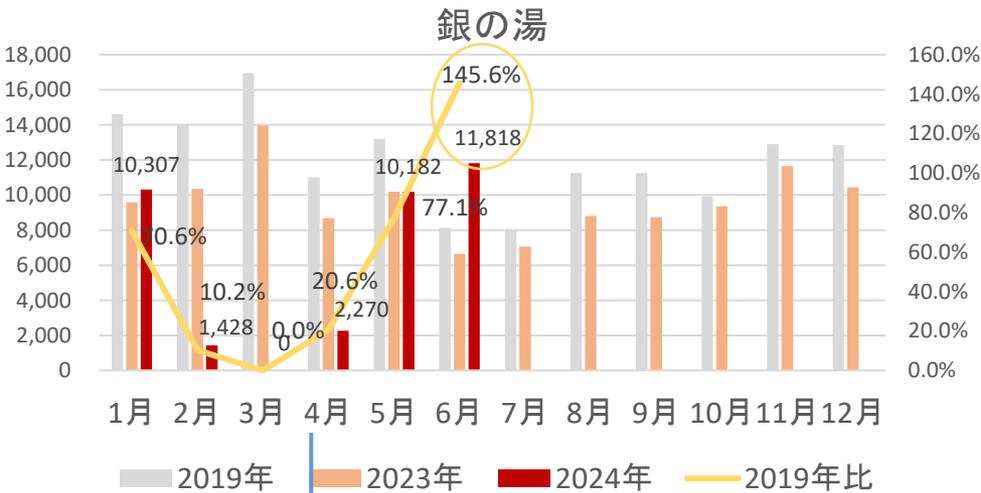
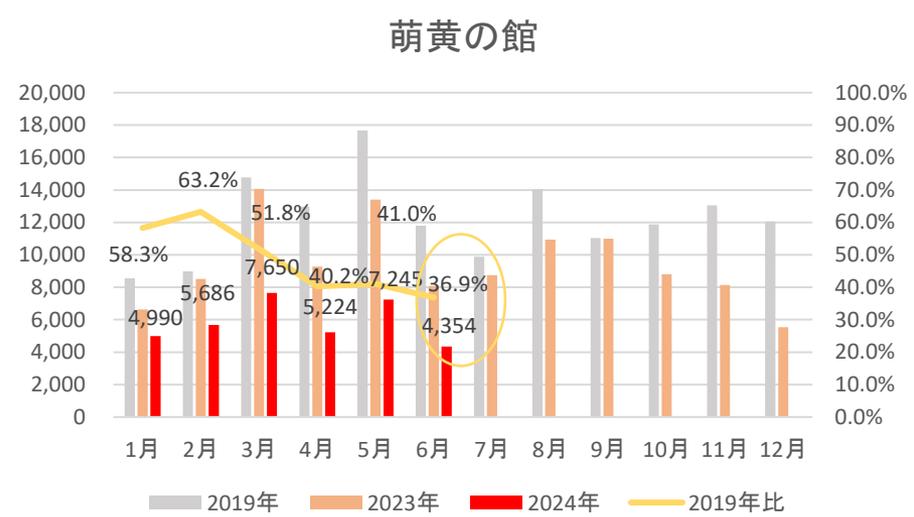
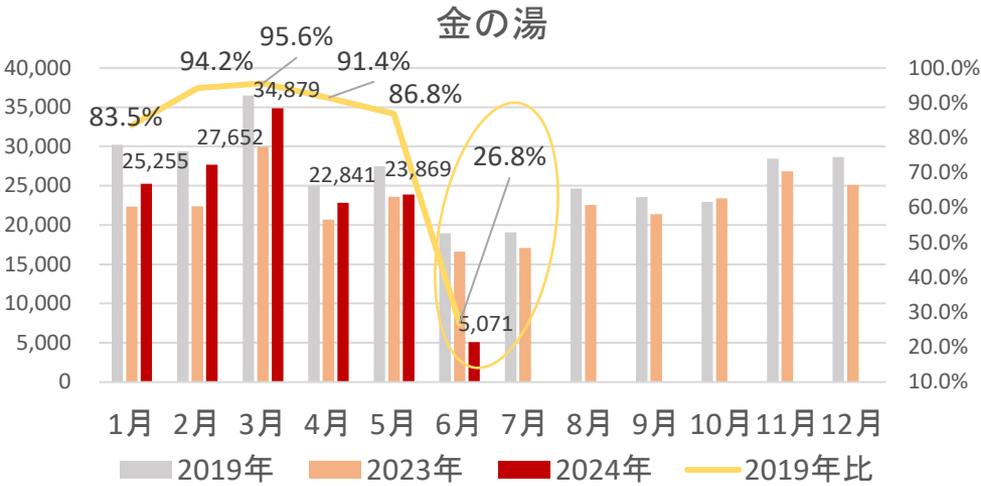
※2019年の来場者数は、2024年時点で改修中の施設を含んだグラフと、含まないグラフ両方を掲載。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1～12月計
2019年(ポートタワー・スマスイ・風見鶏・市立博含む)	492,867	483,116	757,624	841,024	1,096,996	647,632	618,160	864,393	727,418	811,994	854,900	650,164	8,846,288
2019年(2024年休館除き※)	332,680	306,441	517,159	621,394	817,589	536,380	507,947	731,188	606,214	685,602	716,483	538,109	6,917,186
2023年	394,207	365,974	636,926	598,010	892,496	516,670	395,040	504,930	500,273	595,734	651,646	580,809	6,632,715
2024年	369,812	356,478	506,390	527,063	671,224	666,675							3,097,642
2019年同月比(2023年)※	83.7%	79.0%	87.5%	73.4%	84.3%	95.7%	80.9%	80.7%	84.3%	90.5%	93.1%	109.0%	
2019年同月比(2024年)※	111.2%	116.3%	97.9%	84.8%	82.1%	124.3%							

出典：神戸市観光企画課・神戸観光局調査

集計対象施設：全18施設(ラインの館、神戸ポートタワー、王子動物園、神戸どうぶつ王国、神戸布引ハーブ園、六甲山牧場、金の湯、銀の湯、道の駅フルーツ・フラワーパーク大沢など) 32

所管施設入館者数（金の湯・銀の湯） / （萌黄の館）



4月26日より再開

【コメント】

- 金の湯は脱衣室改修のため6月3日から25日まで休館していた影響で2019年比26.8%と下回った。
- 銀の湯は金の湯が休館していたため、来館者が流れてきたため、2019年比145.6%と大きく上回った。

【コメント】

6月の入館者数は4,354人で、前年比53.9%
2019年比では36.9%。
2023年10月からの、風見鶏の館休館に引き続き影響を受けている。
(2025年春までの予定 ※工事の進捗状況等により、変更する可能性あり)



神戸市内大型施設の主な催事情報(8～9月) 7月22日時点

神戸

※1,000名以上収容可能施設から主なイベント情報を抽出
 ※コンサート等については、アーティスト名のみを表記
 ※神戸観光局経営推進部調べ



8月	神戸国際会議場	神戸国際展示場	ワールド記念ホール	こくさいホール	神戸文化ホール※一部抜粋	総合運動公園 ※一部抜粋
1週目	3日 第53回日本消化器がん検診学会近畿地方会	3日 令和6年度 看護職合同就職説明会 3日 令和6年度中小企業診断士第1次試験		1日 THE G.S 栄光のグループサウンズ 3日 GRe4N BOYZ	3日 神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団 こどもコンサート『地底探検どんどんどん』	1～3日 グリーンアリーナ神戸カップU-18フットサルフェスティバル
2週目	10～11日 第18回日本慢性看護学会学術集会 11日 こども発達支援研究会第2回年次大会	7～8日 令和6年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会	10～12日 2024 KEYLAND ON : AND ON in Japan	4日 それいけ!アンパンマン ミュージカル 8～9日 民謡のつどい	4日 田原俊彦コンサート	10～12日 西日本医科学生合気道大会
3週目	11日 こども発達支援研究会第2回年次大会		17～18日 グラブルEXTRAフェス2024	17日 劇団赤鬼	17日 音楽劇『死んだかいぞく』	13～14日 全日本選手権大会ジュニア県予選会(1次予選)
4週目	19～21日 第24回模擬国連会議関西大会 24～25日 第43回日本思春期学会総会・学術集会		24～25日 20TH ANNIVERSARY 2024 KIM JAE JOONG ASIA TOUR CONCERT "FLOWER GARDEN" in JAPAN	18日 リアル恐竜ショー 恐竜パーク 23日 木久扇・市馬・昇太 三人会 24～25日 郷ひろみ	10日 第11回アジア・フルートコンgres神戸2024 18日 混声合唱団はもーるKOBЕ 第45回コンサート 21日 ポーランドロイヤルクラシックバレエ「白鳥の湖」全幕	22～24日 第72回全日本学生弓道選手権大会
5週目	30日 2024年度 全国大学保健管理協会近畿地方部会研究集会・総会/保健師・看護師班 研究集会・総会 31～9/1日 第60回日本眼光学学会総会		30～9/1日 神戸・ワールド記念ホール40周年記念 ディズニー・オン・アイス "Find Your Gift"	31日 ジャズ&ラテンフェスティバル		
9月	神戸国際会議場	神戸国際展示場	ワールド記念ホール	こくさいホール	神戸文化ホール※一部抜粋	総合運動公園 ※一部抜粋
1週目	8/31～1日 第60回日本眼光学学会総会	1日 19th ANNUAL NEWORDER CHOPPER SHOW & BARBARIAN CIRCUS 5～6日 国際フロンティア産業メッセ2024	7～8日 浦島坂田船 SUMMER TOUR 2024 Weddiing	7日 今井美樹		7日 関西学生アメリカンフットボールリーグ戦DEVI
2週目	7～8日 第33回日本リウマチ学会近畿支部学術集会			8日 沢田研二 12日 錦戸亮 14～15日 麻倉もも	11日 十三代目 市川團十郎白猿襲名披露巡業 14日 神戸市室内管弦楽団 第164回定期演奏会『光さす闇』	14～16日 近畿高等学校テニス大会
3週目	20～21日 ARO協議会第11回学術集会 ～AROの多様性と可能性～		15日 Inori Minase LIVE TOUR 2024 heart bookmark	20日 グッドクルー 21日 ディズニー・オン・クラシック	14～15日 貞松・浜田バレエ団 創作りサイタル36 21～22日 第48回東西落語名人選	
4週目	24～27日 IEEE Cluster 2024			22日 Brand New Musical Concert 2024 23日 西川きよし	28日 神戸市混声合唱団 秋の定期演奏会『現代の祈りとにいしえの世俗』	
5週目			29日 新日本プロレスリング DESTRUCTION in KOB		29日 神戸花月 ～秋の特別公演2024～	

※各催事の集客予定人数・販売状況については、大方および各施設・主催者にお問い合わせいただいても一切お答えできません。

參考資料集

2024年6月訪日外客数の各国・地域別の内訳(対2019年比)

全国 外国人



国・地域	Country/Area	総数 Total		伸率(%)	総数 Total		伸率(%)
		2019年 6月	2024年 6月		2019年 1月～6月	2024年 1月～6月	
総数	Grand Total	2,880,041	3,135,600	8.9	16,633,614	17,777,200	6.9
韓国	South Korea	611,867	703,300	14.9	3,862,658	4,442,100	15.0
中国	China	880,651	660,900	-25.0	4,532,465	3,068,000	-32.3
台湾	Taiwan	461,085	574,500	24.6	2,480,849	2,979,200	20.1
香港	Hong Kong	209,030	250,600	19.9	1,097,889	1,276,100	16.2
タイ	Thailand	62,984	54,600	-13.3	683,595	618,300	-9.6
シンガポール	Singapore	47,264	58,900	24.6	214,083	300,000	40.1
マレーシア	Malaysia	30,534	22,000	-27.9	237,929	241,800	1.6
インドネシア	Indonesia	49,290	43,000	-12.8	215,873	263,800	22.2
フィリピン	Philippines	46,842	65,000	38.8	295,120	401,700	36.1
ベトナム	Vietnam	35,419	47,400	33.8	253,247	331,900	31.1
インド	India	15,359	19,900	29.6	92,940	121,900	31.2
豪州	Australia	37,283	61,800	65.8	326,906	462,000	41.3
米国	U. A.	175,491	296,400	68.9	875,124	1,342,900	53.5
カナダ	Canada	25,402	41,000	61.4	183,769	272,300	48.2
メキシコ	Mexico	5,676	10,800	90.3	31,624	64,000	102.4
英国	United Kingdom	25,801	28,800	11.6	185,698	218,400	17.6
フランス	France	21,317	23,100	8.4	160,310	184,300	15.0
ドイツ	Germany	15,697	16,600	5.8	118,479	157,600	33.0
イタリア	Italy	11,357	15,000	32.1	74,768	96,100	28.5
スペイン	Spain	9,762	12,900	32.1	51,422	65,900	28.2
ロシア	Russia	8,844	5,600	-36.7	55,940	41,100	-26.5
北欧地域	Nordic Countries	12,808	14,400	12.4	72,345	73,700	1.9
中東地域	Middle East	7,747	14,100	82.0	46,070	75,200	63.2
その他	Others	72,531	95,000	31.0	484,511	678,900	40.1

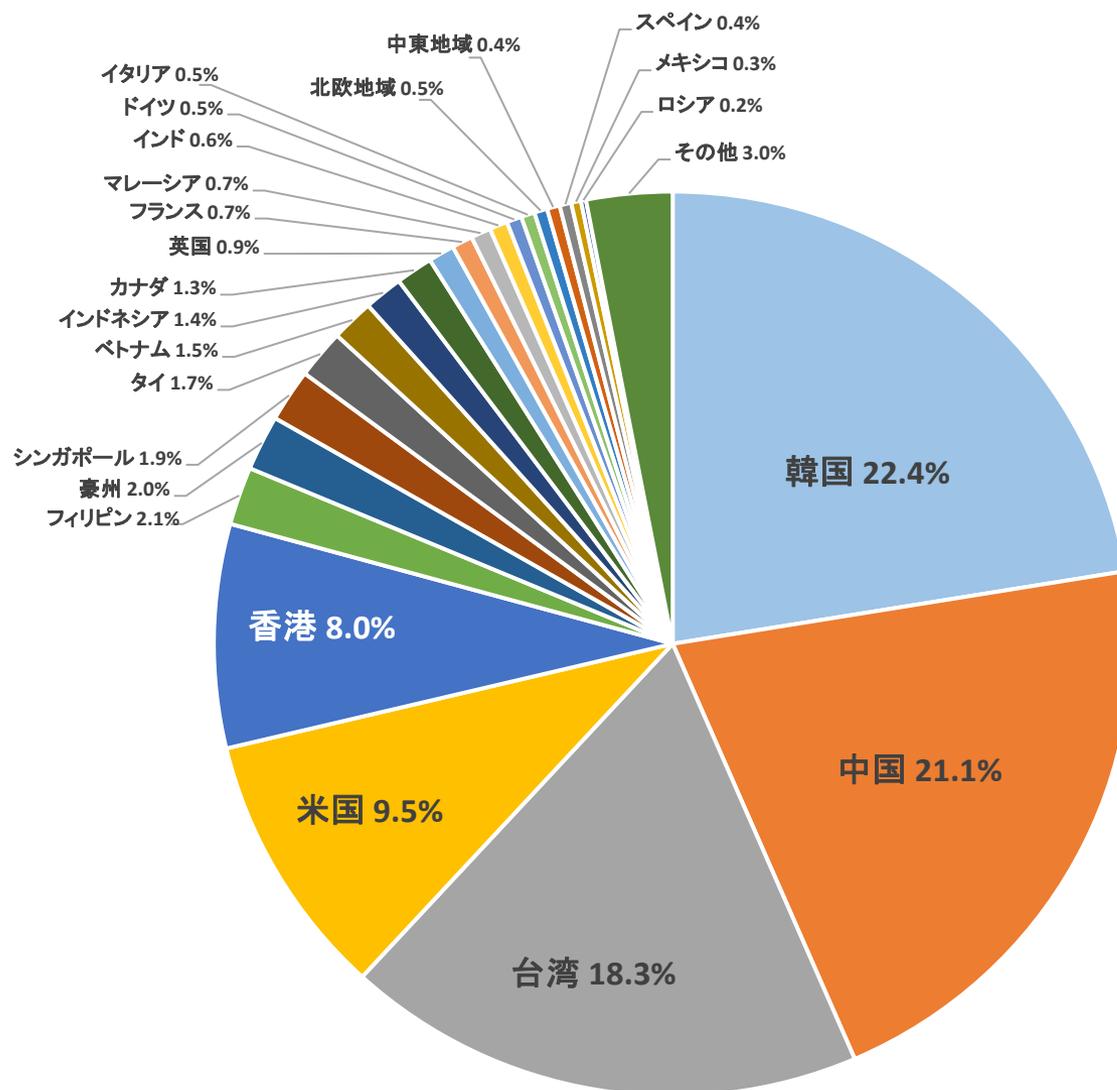
※2023年5月の公表から、北欧地域(スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド)の推計値の公表を開始。

※中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)

2024年6月訪日外客数の各国・地域別の内訳

全国

外国人



※中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)

宿泊タイプ別客室稼働率

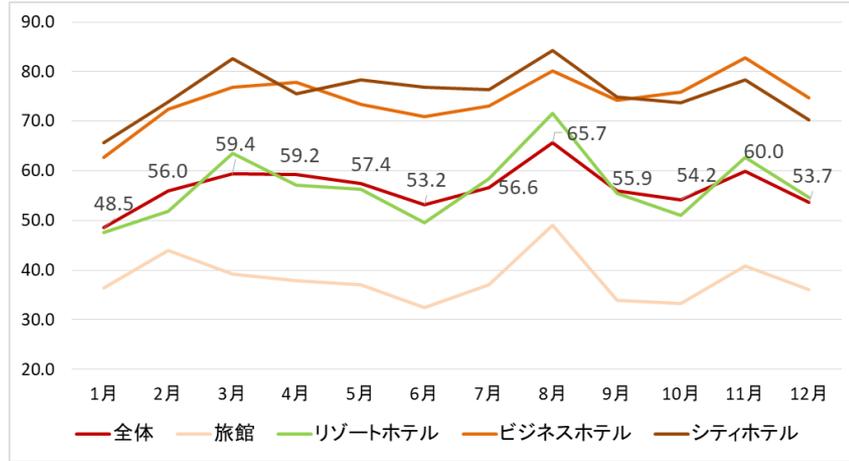
全国 関西



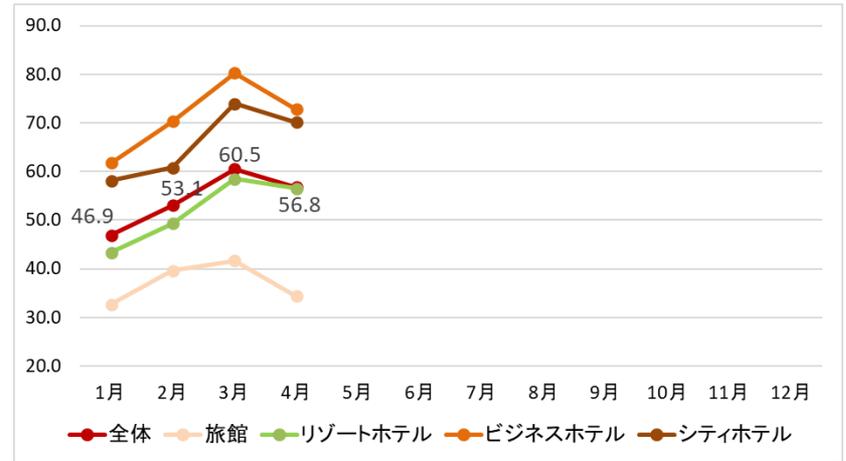
2019年／2024年比較

【兵庫県】

(2019年)

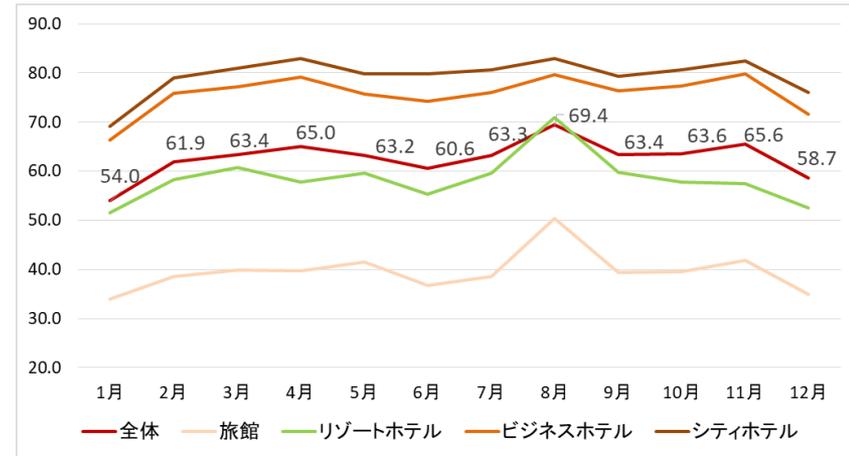


(2024年)

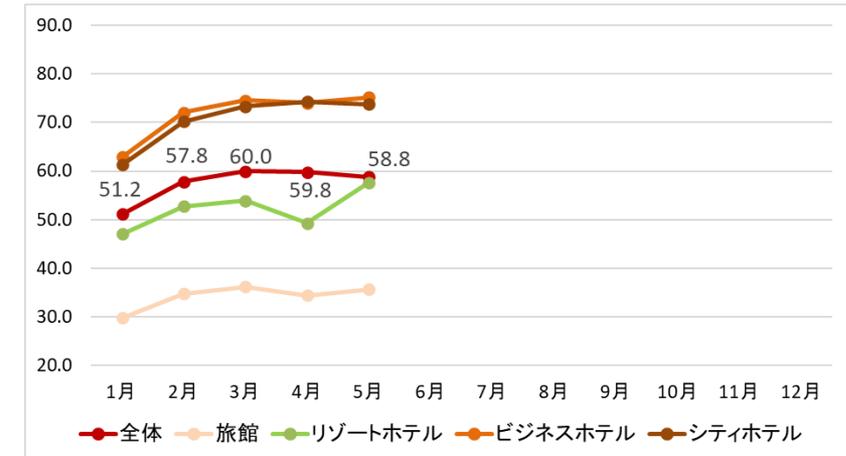


【全国】

(2019年)



(2024年)



世界の運航状況

2023年7月と比較した2024年7月の座席数

地域	前年比
世界	107%
西欧	106%
東欧	113%
北米	106%
中米	103%
南米	109%
東アジア	108%
東南アジア	107%
中東	105%
太平洋（豪州ほか）	103%

出典：OAG FLIGHT DATAより抜粋・算出
<https://www.oag.com/coronavirus-airline-schedules-data?hsLang=en-gb>

- ・7月に入り、夏のバカンスシーズンのピークを迎え、ヨーロッパで最も高い成長率を示しているのがイタリア⇄スペイン(16%増)、ドイツ⇄イタリア(16.1%増)等。
- ・日本⇄韓国間では前年同月比25.1%増となっており、さらに日本⇄中国間では前年同月比2倍を示している。

世界の座席利用率(2024年5月)

ポイントは2023年同月差
※PLF

地域	合計	国際線	国	国内線
アジア・太平洋	81.8% 4.0p	81.6% 0.6p	日本	72.3% -1.1p
欧州	85.2% 0.4p	84.7% 0.3p	中国	82.3% 9.4p
北米	85.8% 0.0p	84.0% -1.2p	インド	88.6% -3.0p
中南米	83.4% 2.0p	85.1% 1.2p	米国	86.7% 0.6p
中東	80.8% 0.9p	80.7% 0.5p	豪州	79.1% 2.3p
合計	83.4% 1.7p	82.8% 0.3p	合計	84.5% 3.8p

出典：IATA「Air Passenger Market Analysis」より抜粋

※PLF（passenger load factor, load factor）
客の入り（満席度合い）を示す値

- ・5月の業界全体の有償旅客キロ数（RPK）は前年比107%。
- ・国際線旅客数は前年比146%の伸びを示した。アジア太平洋地域が前年同月比27.0%増でトップペースを維持している。

※RPK（Revenue Passenger-Kilometers）
各有償旅客が搭乗し、飛行した距離の合計。有償旅客数×輸送距離

関西国際空港・神戸空港の利用状況(2023年6月～2024年5月)

7月24日時点

関西



関西国際	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	3月	4月	5月
総旅客数(人)	1,895,600	2,127,500	2,269,046	2,103,864	2,283,045	2,248,330	2,343,066	2,219,780	2,344,914	2,586,793	2,390,218	2,486,663
2019年比(%)	70%	76%	79%	85%	91%	88%	92%	85%	94%	90%	87%	90%
国際線 発着数(回)	8,786	9,663	9,903	9,918	10,361	10,422	11,168	11,128	10,504	11,787	11,504	11,973
2019年比(%)	66%	70%	72%	78%	81%	81%	81%	81%	88%	88%	87%	89%
外国人 旅客数(人)	1,098,666	1,206,378	1,214,915	1,117,245	1,331,393	1,315,362	1,462,590	1,388,558	1,454,941	1,468,559	1,586,111	1,573,975
2019年比(%)	71.5%	78.7%	87.8%	96%	101.7%	99.5%	110.4%	97.6%	105.3%	104.8%	101.1%	106%
国内線 旅客数(人)	539,419	597,974	619,088	606,585	621,524	560,494	535,880	502,062	536,065	608,344	497,336	540,746
2019年比(%)	98%	98%	94%	102%	110%	99%	97%	91%	102%	95%	87%	90%

神戸	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	3月	4月	5月
国内線発着 回数(回)	2,744	3,059	2,919	2,897	3,090	3,084	2,887	2,743	2,680	2,934	2,768	2,898
2019年比(%)	104%	119%	107%	104%	111%	109%	94%	98%	122%	118%	112%	110%
国内線 旅客数(人)	275,898	290,661	313,651	296,352	312,315	289,069	270,485	270,577	276,459	304,933	270,560	301,220
2019年比(%)	105%	103%	95%	98%	106%	97%	95%	93%	112%	106%	107%	109%

※国内線旅客数は発着者数計、国際線旅客数は出入国者数計となります。

出典：関西エアポートニュースリリースより作成

神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率(2023年6月～2024年5月) 7月23日時点

神戸



路線	内容	23.6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	24年1月	2月	3月	4月	5月
新千歳	旅客数(人)	51,985	54,162	55,414	53,866	50,225	43,196	42,492	46,235	52,002	53,622	40,345	51,845
	利用率(%)	85.0	86.3	91.3	88.4	79.2	70.4	66.3	73.5	88.5	84.9	56.0	71.0
青森	旅客数(人)	3,550	3,566	4,113	3,357	3,669	2,815	831	899	1,455	2,192	2,133	2,706
	利用率(%)	70.4	68.5	81.7	66.6	70.4	57.3	61.8	67.3	62.3	42.8	42.3	52.8
花巻	旅客数(人)	3,022	3,304	4,168	3,508	3,508	2,998	1,206	1,097	1,165	2,586	1,282	2,026
	利用率(%)	60.0	63.4	82.7	69.7	67.4	59.5	65.5	82.1	49.5	51.4	25.6	73.8
仙台	旅客数(人)	15,719	14,945	18,479	18,116	19,023	18,105	15,938	13,858	14,970	17,583	14,305	15,943
	利用率(%)	74.0	68.1	88.5	85.3	86.7	85.2	72.6	63.1	72.9	80.1	67.3	73.8
新潟	旅客数(人)	-	-	1,305	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	利用率(%)	-	-	77.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城	旅客数(人)	22,066	22,222	27,430	23,125	25,985	25,650	22,447	20,017	19,725	25,375	22,311	23,861
	利用率(%)	69.3	67.5	86.1	72.6	78.9	80.5	68.2	61.1	64.8	77.1	70.0	73.7
羽田	旅客数(人)	69,628	70,971	75,956	74,804	78,029	75,378	76,490	68,498	69,536	76,756	75,243	80,574
	利用率(%)	79.7	79.1	88.0	86.0	86.1	87.0	84.6	78.5	86.1	88.1	79.4	84.2
松本	旅客数(人)	6,729	7,489	7,906	7,766	8,125	7,173	5,498	5,280	5,100	6,308	4,385	5,407
	利用率(%)	66.8	71.9	78.5	77.2	78.0	73.3	54.6	53.0	55.2	62.6	43.8	54.9
高知	旅客数(人)	2,154	2,592	3,149	2,666	2,638	2,458	2,239	1,988	1,353	1,613	260	485
	利用率(%)	42.7	49.8	63.5	52.9	50.7	48.8	43.1	38.3	28.7	32.6	38.7	48.1
長崎	旅客数(人)	21,535	22,591	24,780	25,593	26,987	25,011	22,927	21,952	23,562	26,906	24,502	26,369
	利用率(%)	67.0	68.6	81.9	80.3	83.3	78.5	69.6	69.6	76.5	81.7	76.9	81.4
鹿児島	旅客数(人)	14,390	14,167	16,500	17,183	18,301	17,471	16,278	16,543	16,758	17,119	15,764	18,153
	利用率(%)	67.7	64.5	83.2	80.9	83.4	82.9	74.2	75.4	81.6	78.6	74.8	84.8
那覇	旅客数(人)	52,787	59,661	59,058	52,309	60,584	55,432	51,647	51,006	57,917	61,811	56,997	59,576
	利用率(%)	75.1	72.5	83.5	70.9	79.4	75.1	67.7	67.2	81.2	81.0	76.3	77.2
下地島	旅客数(人)	8,039	8,584	7,796	8,487	9,318	8,224	7,095	7,019	7,510	8,203	8,203	8,892
	利用率(%)	78.3	78.2	84.7	82.7	84.9	77.4	64.7	64.0	73.2	74.7	79.9	82.4
合計	旅客数(人)	271,422	284,254	306,054	290,780	306,392	283,911	265,088	254,392	271,053	300,074	265,730	295,837
	利用率(%)	75.3	74.5	85.8	80.0	81.4	78.1	71.6	69.8	79.2	80.6	70.2	76.8